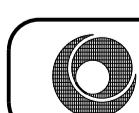


北中学校東校舎長寿命化改修工事（建築）

No.	図面名称	縮尺	No.	図面名称	縮尺	No.	図面名称	縮尺
	表紙、図面リスト		A24	【改修】立面図(2)	1/100	A56	【現況・解体】1階建具記号図	1/100
共通1	工事区分表	-	A25	【現況】外壁調査図(1)	1/100	A57	【現況・解体】2,3階建具記号図	1/100
共通2	工事説明図(1)	1/600	A26	【現況】外壁調査図(2)	1/100	A58	【現況・解体】建具リスト(1)	1/100
共通3	工事説明図(2)	1/600	A27	【現況】内部壁調査図(1)	1/100	A59	【現況・解体】建具リスト(2)	1/100
共通4	工事説明図(3)	1/600	A28	【現況】内部壁調査図(2)	1/100	A60	【改修】1階建具記号図	1/100
共通5	【現況】配置図	1/400	A29	【現況】内部壁調査図(3)	1/100	A61	【改修】2,3階建具記号図	1/100
共通6	【工事中】配置図、附近見取図	1/400, 1/2500	A30	【現況】内部壁調査図(4)	1/100	A62	【改修】建具リスト(1)	1/100
共通7	【工事完了後】配置図	1/400	A31	【現況・解体】1階天井伏図	1/100	A63	【改修】建具リスト(2)	1/100
			A32	【現況・解体】2,3階天井伏図	1/100	A64	建具詳細図(AWカバー工法)	1/3
A 1	改修特記仕様書(1)	-	A33	【改修】1階天井伏図	1/100	A65	建具詳細図(SS-2)	1/30
A 2	改修特記仕様書(2)	-	A34	【改修】2,3階天井伏図	1/100	A66	建具詳細図(SPT)	1/5
A 3	改修特記仕様書(3)	-	A35	【現況・解体】断面詳細図(1)	1/30	A67	【改修】家具記号図	1/200
A 4	工事概要、外部仕上表(1)	-	A36	【現況・解体】断面詳細図(2)	1/30	A68	【改修】家具詳細図(1)	1/20
A 5	外部仕上表(2)	-	A37	【現況・解体】断面詳細図(3)	1/30	A69	【改修】家具詳細図(2)	1/20
A 6	内部仕上表(1)	-	A38	【現況・解体】断面詳細図(4)	1/30	A70	【改修】家具詳細図(3)	1/20
A 7	内部仕上表(2)	-	A39	【改修】断面詳細図(1)	1/30	A71	【改修】家具詳細図(4)	1/20
A 8	内部仕上表(3)	-	A40	【改修】断面詳細図(2)	1/30	A72	【改修】1階 黒板・サイン記号図	1/100
A 9	【現況】1階平面図	1/100	A41	【改修】断面詳細図(3)	1/30	A73	【改修】2,3階 黒板・サイン記号図	1/100
A 10	【現況】2階平面図	1/100	A42	【改修】断面詳細図(4)	1/30	A74	黒板・サイン詳細図(1)	1/5
A 11	【現況】3, R階平面図	1/100	A43	【解体】展開図(木の部屋、普通教室1-1)	1/50	A75	黒板・サイン詳細図(2)	1/5
A 12	【解体】1階平面図	1/100	A44	【解体】展開図(第二美術室、準備室、普通教室1-6)	1/50	A76	【解体】平面図、工事リスト、部分詳細図	1/300
A 13	【解体】2階平面図	1/100	A45	【解体】展開図(第一美術室、準備室)	1/50	A77	【解体】倉庫(旧プロア室)詳細図	1/50
A 14	【解体】3, R階平面図	1/100	A46	【解体】展開図(廊下、階段)	1/100	A78	【外構】平面図、工事リスト、詳細図(1)	1/300
A 15	【改修】1階平面図	1/100	A47	【改修】平面詳細図(木の部屋、普通教室、廊下1,3)	1/50	A79	【外構】詳細図(2)	1/30
A 16	【改修】2階平面図	1/100	A48	【改修】展開図(木の部屋、普通教室)	1/50			
A 17	【改修】3, R階平面図	1/100	A49	【改修】平面詳細図、展開図 (昇降口、普通教室、相談室 階段2、階段下物入り2) (第一、第二美術室、準備室 階段2)	1/50			
A 18	【引越し・廃棄】家具・備品リスト(1)	-	A50	【改修】平面詳細図、展開図 (第一、第二美術室、準備室 階段2)	1/50			
A 19	【引越し・廃棄】家具・備品リスト(2)	-	A51	【改修】展開図(第一、第二美術室、準備室)	1/50			
A 20	【引越し・廃棄】家具・備品リスト(3)	-	A52	【改修】展開図(廊下)	1/100			
A 21	【現況・解体】立面図(1)	1/100	A53	【改修】展開図(階段、第1美術準備室)	1/100, 1/50			
A 22	【現況・解体】立面図(2)	1/100	A54	部分詳細図	1/5			
A 23	【改修】立面図(1)	1/100	A55	建具特記仕様書	-			

工事区分表

工事区分表												設備用の開口補強数量					
	工事項目		建築	電気	機械		別途	備考		工事項目		建築	電気	機械		別途	備考
1	躯体貫通スリーブ及び箱入れ、穴埋修復								56	フラッガーポール							
2	設備用軸体貫通の補強筋及び開口部補強筋								57	フラッガーポール避雷針用突針							
3	地下消火栓、蓄熱槽等の軸体内外防水仕上、マンホールタップ及び連通管							(58)	雨水排水の会所栓、排水管	○							
(4)	点検口の製作取付(床、壁、天井)	○						(59)	ルーフドレン及び豎槽配管工事	○							
(5)	吹出口、吸込口、照明器具及びスピーカー等の埋込器具取付の為の穴開け及び補強	○						(60)	汚水、雑排水の会所栓、排水管	○							
(6)	建物外壁に取付く給排気ガラリの製作取付	○	○					(61)	屋外埋設配管用アスファルト及びコンクリート等の切断復旧工事	○							
7	建具ガラリの製作取付							(62)	屋外埋設物撤去に伴うアスファルト及びコンクリート等の切断復旧工事	○							
8	機械器具類の基礎及び仕上げ							(63)	既設梁及び壁等の貫通	○	○						
9	その他設備機器用基礎及び仕上げ							(64)	消火器及び収納ボックス	○							
(10)	設備機器取付に伴うアンカーボルト取付及び穴埋修復	○	○					65	外灯支柱の基礎								
(11)	天井インサート打込み	○	○	○				66	小便器自動洗浄システム用一次側配管配線								
(12)	FRP又は金属製受水槽及びポンプ室付受水槽		○					67	電波障害の事前調査								
(13)	全上基礎	○						68	全上対策工事								
(14)	全上架台及び、アンカーボルト		○					69	本工事に伴う各設備の引込負担金								
15	電気盤、取付、二次側配管、配線、調整							70	化粧枠蓋の仕上げ工事								
16	全上の一次側配管、配線							(71)	竣工引渡し時までの工事用及び調整用電気、水道、ガス等の基本料、使用料	○	○	○					
17								72	設備配管用ピット								
18	オイルタンク							73	電話機器								
19	全上基礎及び軸体							74	テレビ共聴受信								
20	オイルサービスタンク防油堤							75	テレビアンテナ基礎								
21	グリストップ							76	テレビアンテナ取付用アンカーボルト								
22	既製品流し、ガス台、吊戸棚、水切り棚							77	エアクコン用スリーブ及び、スリーブキャップ								
23	電気コンロ							78	全上屋外機器取付け用インサート								
24	既製品流し、調理台、理科実験台の排水金物							79	簡仕切パネル内電気配管工事								
(25)	造り付流しの排水金物	○	○					(80)	加圧給水泵ポンプ及び消火ポンプの制御盤	○							
26	洗面器、便所に取付の既製品防触鏡							(81)	全上一次側電源工事及び取付全配線工事	○							
27	洗面器、便所に取付の大型製作防触鏡							(82)	受水槽・消火栓及び消火補助ポンプ用呼槽の電極及び配管配線工事	○							
28	便器、玄関、洗面所廻りの手摺							(83)	全上電磁弁用配管配線工事	○							
29	湯沸器、窓及び壁取付器材							(84)	全上ポンプ室内照明コンセント設備工事	○							
30	給湯器（リモコン付属）							(85)	全上警報ランプ及び配管配線工事	○							
31	全上配線及び配管							86	ミニキッキン								
(32)	換気扇	○						87	同上配管、配線								
(33)	全上取付栓	○						88	全上ダクト、ベントキャップ								
34	天井扇、ダクト、ガラリ、ベントキャップ							(89)	天井扇、空調用換気扇用のスイッチ取付工事	○	○						
(35)	空調自動制御盤及び機器の取付、配管、配線、調整		○					90	換気レジスター								
(36)	全上の一次側配管、配線	○						91	レンジフード								
(37)	防煙、防火シャッターの一次側配管、配線	○						92	レンジフード手元スイッチ、配管、配線								
38	防煙、防火シャッターの二次側配管、配線、調整							93	全上ダクト、ベントキャップ								
(39)	全上用の煙感知器連動装置、制御盤	○						94	給湯器取付用金棒（PS金棒）								
(40)	防火戸の一次側配管、配線	○						(95)	諸官庁等検査、申請手続き及びそれに伴う費用	○	○	○					
41	防火戸の二次側配管、配線、開放装置、調整							96	太陽電池パネル及び架台工事								
(42)	全上用の煙感知器連動装置、制御盤	○						97	同上基礎								
43	煙感知器連動のダンバーのレリーズ							98	全上内部渡り配線工事								
44	全上用の感知器及び配管、配線工事							99	太陽電池パネルから接続箱迄の配線配管工事								
45	全上用の非常電源装置							100	ドラフトチャンバー、取付								
46	昇降機							101	全上配線及び配管								
47	昇降機の出入口三方栓、カゴ内インターホン取付及び二次側配管配線、制御盤							102	全上送風機、ダクト工事								
48	昇降機の一次側配管、配線工事							103	調理台、実験台（直流電源装置）								
49	自動ドアの取付及び調整、検査スイッチ、駆動装置の二次側配管、配線工事							104	全上配線及び配管								
50	全上一次側配管、配線工事							105	全上給排水、ガス接続工事								
51	防犯用配管工事							106	カーテン、暗幕、ブラインド類	○							
52	全上入線及び機器取付							(107)	監督員事務所	○							
53	全上一次側電源							(108)	同上電源工事	○							
54	液面電極棒の取付及び取付座							(109)	同上給排水工事	○							
55	洗面化粧台及び鏡							(110)	敷地周囲の仮囲い及びゲート	○							



株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事（建築）
図面名称 工事区分表

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

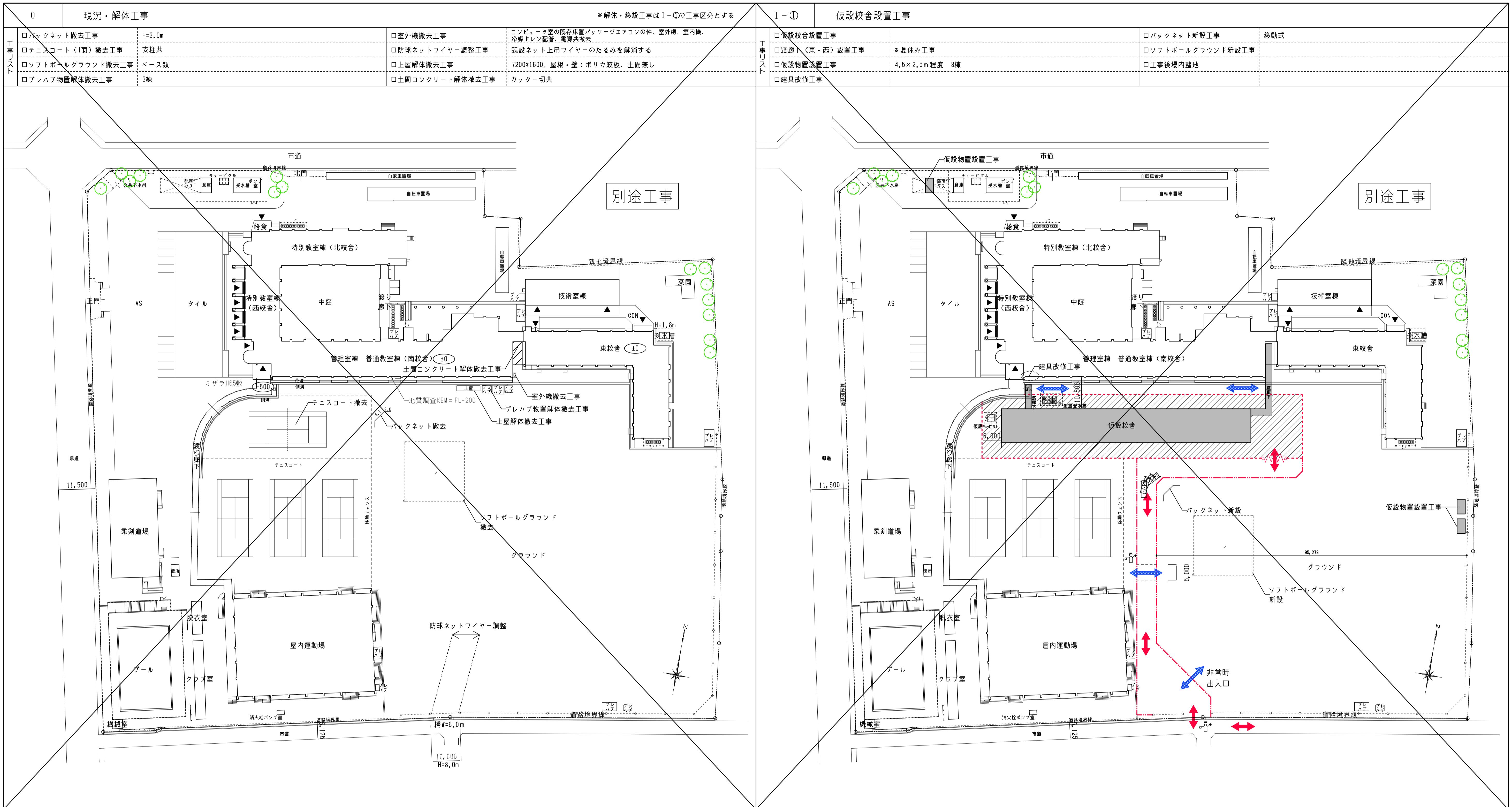
1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
-	.	.	00-00-00	.	.	共通 1 /

設備用の開口補強数量

A 設備用軸体貫通補強筋及び開口補強筋

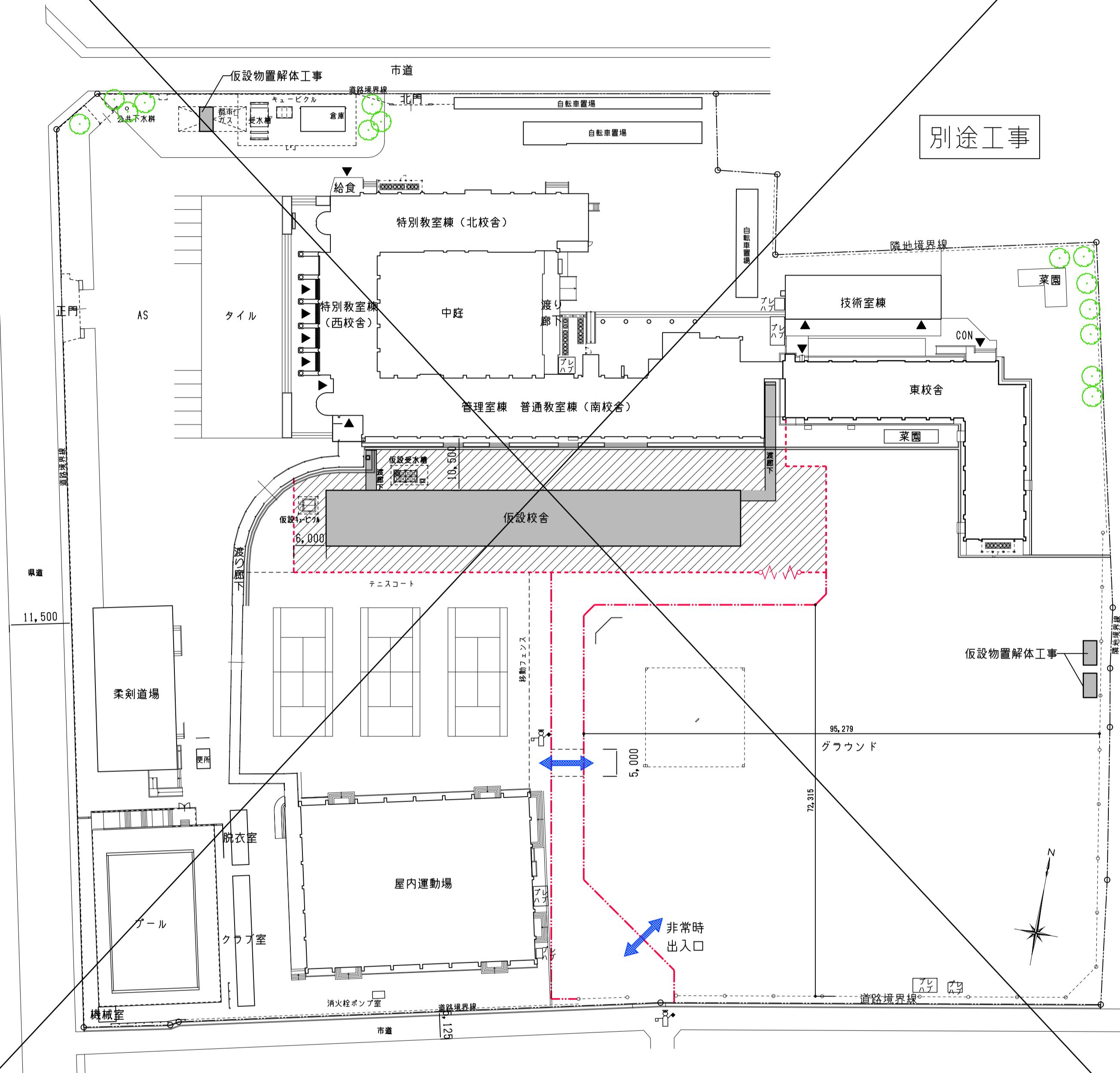
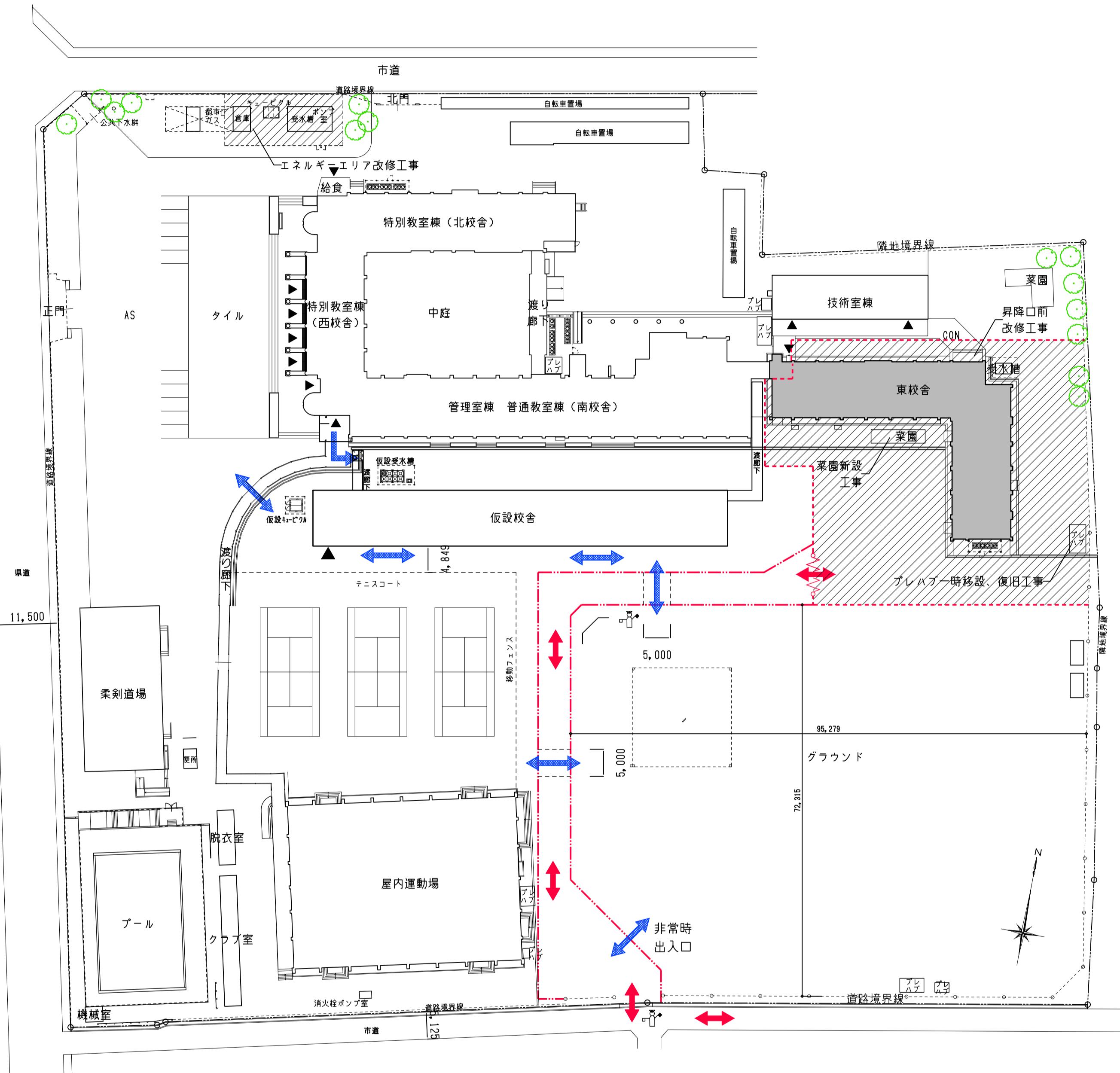
貫通内径(Φ)	数量	備考
100	2	
120	4	
140	6	
160		



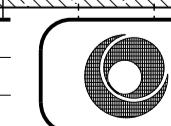
■参考工程表												■凡例																																																																																																																																																																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">令和6(2024)年度</th> <th colspan="3">令和7(2025)年度</th> <th colspan="3">令和8(2026)年度</th> <th colspan="3"></th> <th colspan="3"></th> <th colspan="3"></th> <th colspan="3"></th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">I</td> <td>① 仮設校舎設置工事</td> <td colspan="3">準備</td> <td colspan="3">解体</td> <td colspan="3">設置</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>② 仮設校舎解体工事</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>③ 外構工事</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">II</td> <td>東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3">引越</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">準備</td> <td colspan="3">引越</td> <td colspan="3">東校舎改修</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>														令和6(2024)年度			令和7(2025)年度			令和8(2026)年度																	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	I	① 仮設校舎設置工事	準備			解体			設置																								② 仮設校舎解体工事																															③ 外構工事																															II	東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)										引越																						準備			引越			東校舎改修																								<p>*登校・下校時間車両進入無し 工事用道路及び工事ヤード内のグラウンド舗装部は仮設鉄板敷とする</p>											
		令和6(2024)年度			令和7(2025)年度			令和8(2026)年度																																																																																																																																																																																																																																	
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																																																																																																																												
I	① 仮設校舎設置工事	準備			解体			設置																																																																																																																																																																																																																																	
	② 仮設校舎解体工事																																																																																																																																																																																																																																								
	③ 外構工事																																																																																																																																																																																																																																								
II	東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)										引越																																																																																																																																																																																																																														
		準備			引越			東校舎改修																																																																																																																																																																																																																																	
株式会社 豊建築設計事務所												工事名称 北中学校東校舎長寿化改修工事 図面名称 工事説明図(1)																																																																																																																																																																																																																													
遊賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438												SCALeS APPRv'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO A1 : 1/600 A3 : 1/1200 共通 2 /																																																																																																																																																																																																																													

II 東校舎改修工事	
工事リスト	□ 東校舎改修工事 技術科棟接続部は夏休み工事 □ エネルギーエリア改修工事 キュービック、受水槽改修他 □ プレハブ一時移設、復旧工事 工事前に一時撤去、工事後復旧（基礎共） □ 菜園新設工事 10.0x2.5m、畝土50cm
口昇降口前改修工事	口昇降口前改修工事
エネルギーエリア改修工事	キュービック、受水槽改修他
プレハブ一時移設、復旧工事	工事前に一時撤去、工事後復旧（基礎共）
菜園新設工事	10.0x2.5m、畝土50cm

I - ② 仮設校舎解体工事		
工事リスト	□ 仮設校舎解体工事 現況GL-100まで碎石で復旧 □ 渡廊（東・西）解体工事 □ 仮設物置解体工事 4.5x2.5m程度 3棟 □ ロスチールフェンス解体工事 仮設キュービック、仮設受水槽取り H=1.5m	口工事後場内整地
口昇降口前改修工事	口昇降口前改修工事	口工事後場内整地
エネルギーエリア改修工事	キュービック、受水槽改修他	
プレハブ一時移設、復旧工事	工事前に一時撤去、工事後復旧（基礎共）	
菜園新設工事	10.0x2.5m、畝土50cm	



■ 参考工程表		■ 凡例	
令和6(2024)年度		仮囲い ガードフェンス	工事進入動線を示す
令和7(2025)年度		仮囲い 成形鋼板 H=2.0m	生徒動線を示す
令和8(2026)年度		ゲート W5.4xH4.5	
		交通整理員	工事範囲を示す
① 仮設校舎設置工事		外構	工事ヤードを示す
② 仮設校舎解体工事			
③ 外構工事			
II 東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)		* 登校・下校時間車両進入無し 工事用道路及び工事ヤード内のグランド舗装部は仮設鉄板敷とする	
		SCALES	APPRV'D
		A1 : 1/600	CHECK'D
			00-00-00
		A3 : 1/1200	DRAWN
			CHARGE
			SEAL
		DRAWING NO	
		共通 3	

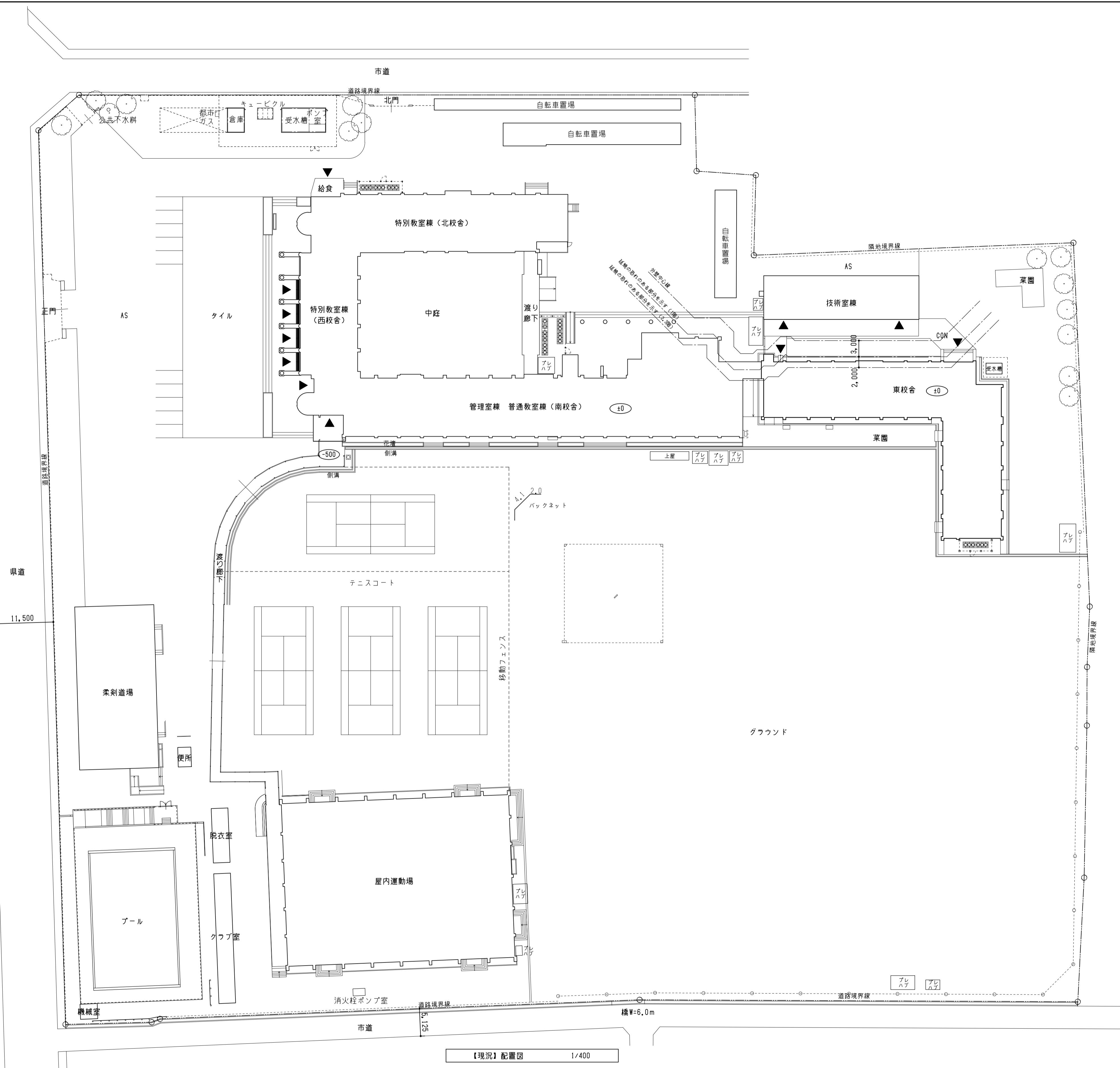


株式会社 豊建築設計事務所

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

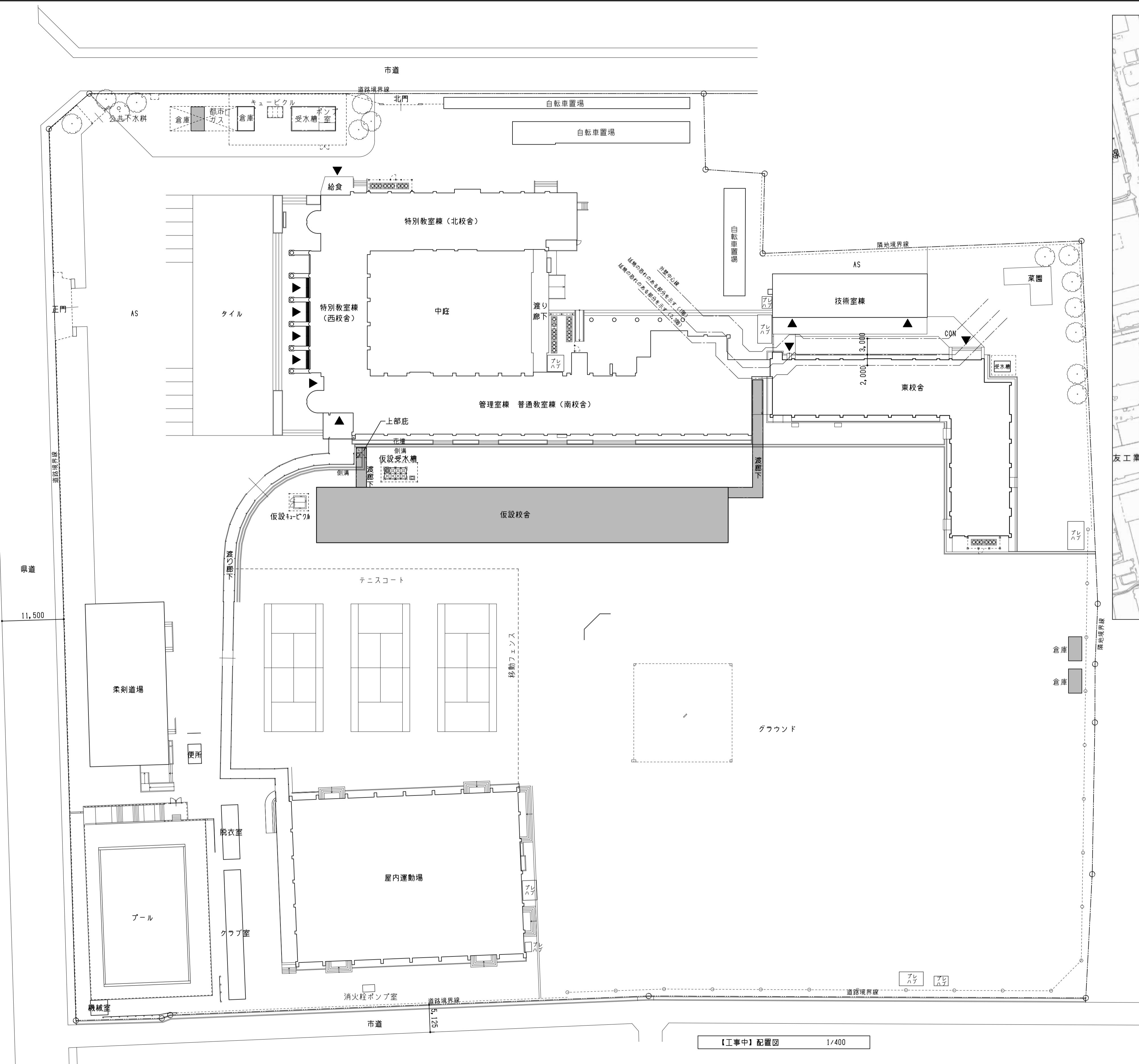
1級建築士登録 第75764 村田武夫

I - ③ 外構工事																																																																																																																								
工事リスト	外構工事	ロアニスコート(1面)新設工事	ロプレハブ物置新築工事 2.9×2.2m程度 3棟、詳細図参照																																																																																																																					
		ロソフ・ボールグラウンド移設工事	ロ上屋新築工事 詳細図参照																																																																																																																					
		ログランド舗装工事 水勾配は既存合わせ																																																																																																																						
		ロ土間コンクリート新設 7150、刷毛引き仕上、D100200クロス、碎石7100																																																																																																																						
<p>■ 参考工程表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">令和6(2024)年度</th> <th colspan="3">令和7(2025)年度</th> <th colspan="3">令和8(2026)年度</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I ① 仮設校舎設置工事</td><td></td><td></td><td></td><td>準備</td><td>解体</td><td>設置</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>I ② 仮設校舎解体工事</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>③ 外構工事</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>II 東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>引越</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>* 登校・下校時間車両進入無し 工事用道路及び工事ヤード内のグランド舗装部は仮設鉄板敷とする</p>					令和6(2024)年度			令和7(2025)年度			令和8(2026)年度				12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	I ① 仮設校舎設置工事				準備	解体	設置												I ② 仮設校舎解体工事																		③ 外構工事																		II 東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)						引越																													
	令和6(2024)年度				令和7(2025)年度			令和8(2026)年度																																																																																																																
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																																																							
I ① 仮設校舎設置工事				準備	解体	設置																																																																																																																		
I ② 仮設校舎解体工事																																																																																																																								
③ 外構工事																																																																																																																								
II 東校舎改修工事 (建築・電気設備・機械設備)						引越																																																																																																																		
<p>■ 凡例</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td></td><td>仮囲い ガードフェンス</td><td></td><td>工事進入動線を示す</td></tr> <tr> <td></td><td>仮囲い 成形鋼板 H=2.0m</td><td></td><td>生徒動線を示す</td></tr> <tr> <td></td><td>ゲート W5.4×H4.5</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>交通整理員</td><td></td><td>工事範囲を示す</td></tr> <tr> <td></td><td>外構</td><td></td><td>工事ヤードを示す</td></tr> </tbody> </table>					仮囲い ガードフェンス		工事進入動線を示す		仮囲い 成形鋼板 H=2.0m		生徒動線を示す		ゲート W5.4×H4.5				交通整理員		工事範囲を示す		外構		工事ヤードを示す																																																																																																	
	仮囲い ガードフェンス		工事進入動線を示す																																																																																																																					
	仮囲い 成形鋼板 H=2.0m		生徒動線を示す																																																																																																																					
	ゲート W5.4×H4.5																																																																																																																							
	交通整理員		工事範囲を示す																																																																																																																					
	外構		工事ヤードを示す																																																																																																																					
<p>株式会社 豊建築設計事務所</p>																																																																																																																								
<p>滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438</p>																																																																																																																								
<p>工事名称 北中学校東校舎長寿化改修工事 図面名称 工事説明図(3)</p>																																																																																																																								
<p>SCALE APPRVD CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO</p>																																																																																																																								
<p>A1 : 1/600</p>																																																																																																																								
<p>A3 : 1/1200</p>																																																																																																																								
<p>共通 4 /</p>																																																																																																																								



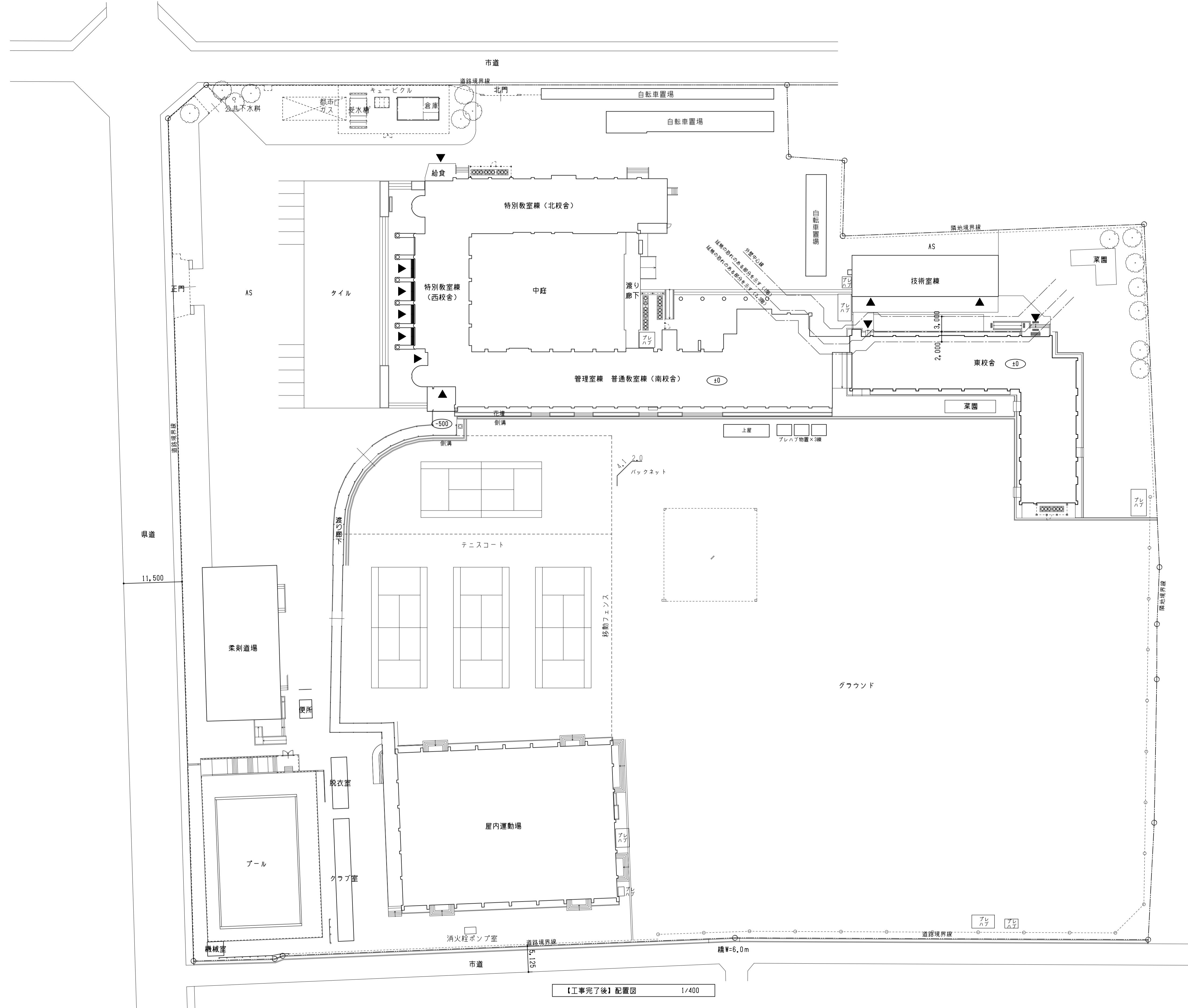
		工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事	SCALES	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO.
		図面名称	【現況】配置図	A1 : 1/400	.	.	00-00-00	.		共通 5
				A3 : 1/800		

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫



株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事	SCALE	APPRVD	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
	図面名称	【工事中】配置図	A1 : 1/400	.	.	00-00-00	.	.	共通 6

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

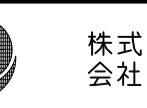


【工事完了後】

株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事	SCALE	APPRVD	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
	図面名称	【工事完了後】配置図	A1 : 1/400	.	.	00-00-00	.	.	共通 7 / 7

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749-62-3151 FAX 0749-64-1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

建築工事特記仕様書							
工事概要	工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)					
	工事場所	滋賀県長浜市神原町 敷地面積 29,640 m ²					
	用途規制	第1種低層 第2種低層 第1種中高層 第2種中高層	第1種住居	第2種住居			
	防火規制	準住用 避難通路 業務 準工業 工業 工業専用 指定なし	防火地図	準防火地図 法22条指定区域	指定なし		
	その他の規制	防火地図 自然公園 宅造規制区域 市街化調整区域					
	工事種目						
	No.	名 称	工 種	構 造	床面積 (m ²)	延面積	備 考
	1	東校舎	改修	R.C.造	1階 226.87 2階 226.87 3階 - 453.74	昭和50年竣工	
					91.80 91.80 - 183.60	昭和52年竣工	
					354.58 329.38 235.40 - 919.36	昭和55年竣工	
						1,566.70	
建築工事仕様	概要説明	解体工事を手前で引戻しを行い、東校舎の連続物及び建築設備、エネルギー効率化改修工事を行う。工事完了後は仮設校舎から東校舎への引戻しを行なう。					
	別途工事	仮設校舎警備工事、電気設備工事、機械設備工事					
	特記事項	1.敷地内は禁煙とする。 2.外部足場の設置及び撤去は、原則として土曜日、祝日、学校長期休暇期間等授業のない日とし学校と協議すること。 3.家電リサイクル法対象の廃棄物のリサイクル料金は別途とする。 4.工事前及び完成後の、図示の家具備品及び段ボール箱の引戻しも本工事に含む。 5.工事車両の通行は、原則、登下校時は行わない。					
	1.標準仕様	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官房企画部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（最新版）」（以下「改修仕様」「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、『最新版』」（以下「標準仕様」という。））及び「建築物解体工事共通仕様書（最新版）」による。（国土交通省大臣官房企画部監修「建築改修工事監理指針（最新版）」及び「建築工事監理指針（最新版）」を参考とする。）					
	2.特記仕様書の表記	(1)項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2)特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、*印の付いたものを適用する。 ○印と⑧印の付いた場合は、共に適用する。					
	(3)特記事項に記載の「○」、「*」内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (「○」内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 <「*」内表示番号は、建築物解体工事共通仕様書（最新版）の当該項目、当該図又は当該表を示す。						
	章 項 目	特記事項					
一般共通事項	①施工基準	本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、質問回答書、現場説明書、本特記仕様書を含む図面、構仕及び改修標仕により完全に施工する。 上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。					
	②工事実績情報の登録(CORINS)	請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日内に登録すること。					
	③提出図書	④施工計画書 提出部数 *1部 [1,2,2] ⑤施工図 提出部数 *1部 [1,2,3] ⑥完成図 提出部数 *2部 (A3版縮小副本及び電子媒体) [1,9,2] ⑦保全に関する資料 提出部数 *2部 * 部 [1,9,3]					
	⑧施工体制	受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。 また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。					
	⑨技術管理	受注者等は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理にあらせること。					
	⑩施工条件	次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。 工程・作業 指定日時 図示の範囲 学校の長期休暇中に行う					
	⑪地元説明会	受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。					
	⑫近隣住家の調査	受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣住家調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣住家、工作物等についても調査を行うこと。					
	⑬総括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の総括安全衛生管理義務者には、(*建築工事・電気設備工事・機械設備工事)の受注者等を指名する。					
	⑭安全対策	各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階において、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保護にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。					
工事計画	⑮公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壤汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事竣工まで万全の対策を講ずること。					
	⑯産業廃棄物の処理	受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 (1)本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。 (2)「資源の有効な利用の促進に関する法律」(リサイクル法)及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。また再生資源利用(促進)計画書および同実施書を作成し速やかに報告のこと。 (3)請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第12条の3によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。					
	⑰発注者等の処理	受注者等は、発注者等の指示に従事し、工事に係る資材の調査報告書の提出等を実施する。 受注者等は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、質問回答書、現場説明書、本特記仕様書を含む図面、構仕及び改修標仕により完全に施工する。 上記相互間に相違のある場合の優先順位は、記載の順序とする。					
	⑱施工計画	請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日内に登録すること。					
	⑲施工実績情報の登録(CORINS)	請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日内に登録すること。					
	⑳提出図書	④施工計画書 提出部数 *1部 [1,2,2] ⑤施工図 提出部数 *1部 [1,2,3] ⑥完成図 提出部数 *2部 (A3版縮小副本及び電子媒体) [1,9,2] ⑦保全に関する資料 提出部数 *2部 * 部 [1,9,3]					
	㉑施工体制	受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。 また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。					
	㉒技術管理	受注者等は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理にあらせること。					
	㉓施工条件	次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。 工程・作業 指定日時 図示の範囲 学校の長期休暇中に行う					
	㉔地元説明会	受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。					
	㉕近隣住家の調査	受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣住家調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣住家、工作物等についても調査を行うこと。					
	㉖総括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の総括安全衛生管理義務者には、(*建築工事・電気設備工事・機械設備工事)の受注者等を指名する。					
	㉗安全対策	各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階において、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保護にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。					
	㉘公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壤汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事竣工まで万全の対策を講ずること。					
	㉙産業廃棄物の処理	受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 (1)本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」を厳守し、分別解体及び再資源化等実施すること。 (2)「資源の有効な利用の促進に関する法律」(リサイクル法)及び建設副産物適正処理推進要綱を厳守し、建設副産物の発生抑制および再利用の促進に努めること。また再生資源利用(促進)計画書および同実施書を作成し速やかに報告のこと。 (3)請負人は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を厳守し、同法第12条の3によるマニフェストシステムにより的確に実施すること。					
	㉚発注者等の処理	受注者等は、発注者等の指示に従事し、工事に係る資材の調査報告書の提出等を実施する。					
	㉛施工計画	請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日内に登録すること。					
	㉜施工実績情報の登録(CORINS)	請負金額が500万円以上の場合は、契約(変更)、完成時のそれぞれ10日内に登録すること。					
	㉝施工体制	受注者等は、公共工事入札契約適正化法に基づき施工体制台帳の写しを提出すること。 また、市担当者から施工体制の点検を求められたら対応し、指摘がある場合は是正すること。					
	㉞技術管理	受注者等は、建設業法に定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し技術管理にあらせること。					
	㉟施工条件	次に指定する工程・作業は指定の日時に行うこと。 工程・作業 指定日時 図示の範囲 学校の長期休暇中に行う					
	㉟地元説明会	受注者等は、施工に先立ち地元自治会、近隣住人等に工事施工内容の説明を行うこと。					
	㉟近隣住家の調査	受注者等は、工事の着手前および完了後に、図示部分の近隣住家調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認すること。万一、損傷等が生じた場合は請負人の責任において現状に復旧すること。また、受注者が自ら必要と思われる図示以外の近隣住家、工作物等についても調査を行うこと。					
	㉟総括安全衛生管理義務者	労働安全衛生法第30条第2項の総括安全衛生管理義務者には、(*建築工事・電気設備工事・機械設備工事)の受注者等を指名する。					
	㉟安全対策	各種関係法令に基づき、常に工事の安全に留意し、施工に伴う災害及び事故の防止に努め、施工の各段階において、騒音、振動、粉じん、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺の環境保護にも担当者と協議を行い支障のないよう努めること。					
	㉟公害対策	工事着手前に付近の状況を調査し、騒音、振動、塵埃の発生、土壤汚染、排水汚染等公害発生のなきよう、工事竣工まで万全の対策を講ずること。					
	㉟産業廃棄物の処理	受注者等は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 (1)本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル					



工 豊建築設計事務所

事 名 称	北中学校東校舎長寿命化改修工事（建築）
面 名 称	改修特記仕様書（1）

外壁改修工事	塗り仕上げ外壁	4-2	① 施工数量調査	調査範囲 *外壁改修範囲 *図示の範囲 調査内容 ひびわれの幅、長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の拳動の有無、漏水の有無、錆汁の流出の有無を調査する。 モルタル塗仕上げ、タイル張り仕上げについては、浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。 塗り仕上げについては、コンクリート又はモルタル表面の剥がれ及び剥落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。 調査報告書の部数 *2部 *	(1.6,2)	4-4	既存塗膜等の除去及び下地処理の工法	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 工 法 ・サンダー工法 ○高压水洗工法 加圧水 *5 MPa程度 ・塗膜剥離剤工法 ・水洗い工法 ※既存塗膜等の除去及び下地処理	(4.7,4) (表4.5,4から) 下地面の補修 ・ひび割れ部改修工法 ○浮き部改修工法 ○欠損部改修工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体 ・図示	11 自動ドア開閉装置	*製造所標準製作規定寸法許容差による。 開閉方法 ヒンサの種類 ※スライディングドア ・マットスイッチ ・音波スイッチ ・スイングドア ※光線スイッチ ・音波スイッチ ・浮き部改修工法 ・連結防止装置(適用箇所は、建具表による。) 品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	7 集成材等	行う箇所 () 防腐・防錆処理による。 防腐処理 *行う (*図示 *) 防錆処理 *行う (*図示 *) 防腐・防錆処理の種類、品質 表面処理用木材保存(防腐・防錆)剤は、監督職員の承認するものとする。 防虫処理 *行う (*図示 *) 工法は改修仕様による。	(6.5,2) (6.5,5)
			② 既存モルタル塗りの除去	*行う (*全面 *図示の範囲) ○行わない ・既存モルタル撤去工法(範囲は、図示。撤去部分の補修は、「3 欠損部改修工法」による。) ※樹脂注入工法 ・既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面)	(4.1,4) (4.4,2) (4.4,5)	12 自閉式上吊り引戸装置	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	8 防腐、防錆、防虫処理	行う箇所 () 防腐・防錆処理による。 防腐処理 *行う (*図示 *) 防錆処理 *行う (*図示 *) 防腐・防錆処理の種類、品質 表面処理用木材保存(防腐・防錆)剤は、監督職員の承認するものとする。 防虫処理 *行う (*図示 *) 工法は改修仕様による。	(6.5,2) (6.5,5)				
			③ ひび割れ部改修工法	既存モルタル塗りの除去 ・既存モルタル剥離工法(※既存モルタル剥離工法による。) ・既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面)	(4.1,4) (4.4,2) (4.4,5)	13 重量シャッター	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	9 鉄筋ワイヤー織等の内部仕切組及び床組み	工法は改修仕様による。	(6.5,7)				
			④ 仕上げ塗料仕上げ	注入工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.2以上から1.0未満 *200から300 *	(表15.5,1)	14 軽量シャッター	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	10 窓、出入口その他	工法は改修仕様による。	(6.5,7)				
			⑤ 下地調整材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.2以上から1.0未満 *50から100 *	(4.2,2) (4.6,4)	15 オーバーヘッドドア	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	11 軽量鉄骨天井下地	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑥ 厚付け仕上塗材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.3以上から1.0未満 *100から200 *	(4.2,2) (4.6,4)	16 ガス	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	12 軽量鉄骨壁下地	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑦ 薄付け仕上塗材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.5以上から1.0未満 *150から250 *	(4.2,2) (4.6,4)	17 ガス止め材及び溝	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	13 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑧ 厚付け仕上塗材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.5以上から1.0未満 *150から250 *	(4.2,2) (4.6,4)	18 ガス用フィルム	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	14 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑨ 厚付け仕上塗材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.5以上から1.0未満 *150から250 *	(4.2,2) (4.6,4)	19 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	15 フローリング張り	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑩ 厚付け仕上塗材	注入工法 ひび割れ幅 (mm) 注入口間隔 (mm) 注入量 (ml/m) 備考 *自動式電エボキシ樹脂 樹脂注入工法 0.5以上から1.0未満 *150から250 *	(4.2,2) (4.6,4)	20 フローリング張り	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	16 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
モルタル塗り仕上げ外壁	モルタル塗り仕上げ外壁	③ 欠損部改修工事	⑪ 欠損部の欠損部	既存モルタル面の欠損部 ・既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面) ・バテ式エボキシ樹脂 ○エボキシ樹脂モルタル ・可とう形エボキシ樹脂 ・シール工法 (*既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面) ・バテ式エボキシ樹脂 ・可とう形エボキシ樹脂 ○下地接着材塗布工法(ひび割れ幅 2.0mmまで)	(4.1,4) (4.4,8から9)	21 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	17 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑫ 改修工法の種類	改修工法の種類 材 料 品質・規格等 ○充填材 ・ポリマーセメントモルタル ○エボキシ樹脂モルタル ・モルタル塗替工法 改修仕様 表4.4,1による	(4.1,4) (4.2,2) (4.4,7)	22 フローリング張り	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	18 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑬ 既存モルタル面の欠損部	既存モルタル面の欠損部 ・既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面) ・バテ式エボキシ樹脂 ・可とう形エボキシ樹脂 ○下地接着材塗布工法(ひび割れ幅 2.0mmまで)	(4.1,4) (4.4,8から9)	23 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	19 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑭ 浮き部分改修工事	既存モルタル面の欠損部 ・既存モルタル面・既存塗膜コンクリート面) ・バテ式エボキシ樹脂 ○エボキシ樹脂モルタル ・モルタル塗替工法 改修仕様 表4.4,1による	(4.1,4) (4.2,2)	24 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	20 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑮ 改修工法の種類	改修工法の種類 アンカーピンの本数 (本/m2) (モルタルを撤去しない場合) 一般部 指定部 一般部 指定部 注入量	(5.1,3)	25 建具改修工事	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	21 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑯ 見本の製作等	アンカーピン 材質 *ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全タジ切り加工したもの。 注入口付アンカーピン 材質 *ステンレスSUS304、呼び径外径6mm 水性アクリルシリコン クリヤー仕上 改修工法 ヒラミクリートTR-SI工法(エスケー化研同等品) 3回塗	(4.2,2)	26 内装改修工事	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	22 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑰ アルミニウム製建具	外部に面する建具 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 施工箇所 ・A種 S-4 A-3 W-4 ○図示	(5.2,2)	27 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	23 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑱ 木製建具	防音ドアヒット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級() 断熱アピット、断熱サッシ 耐震アピット 表面處理種別 BB-2 色 ○標準色 ・特注色 (5.2,4) (表5.2,2)	(5.2,2)	28 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	24 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑲ 鋼製建具	簡易気密型ドアヒットの適用は、建具表による。 耐風圧等性能の適用は、建具表による。	(5.4,2) (表5.4,1)	29 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	25 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			⑳ 鋼製軽量建具	簡易気密型ドアヒットの適用は、建具表による。 耐風圧等性能の適用は、建具表による。	(5.5,2)	30 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	26 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			㉑ ステンレス製建具	簡易気密型ドアヒットの適用は、建具表による。 耐風圧等性能の適用は、建具表による。	(5.6,2)	31 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	27 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			㉒ 木製建具	簡易気密型ドアヒットの適用は、建具表による。 耐風圧等性能の適用は、建具表による。	(5.6,5)	32 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	28 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				
			㉓ 建具用金物	マスター *製作する *製作しない キー・タスクス(30組用) *製作する *製作しない 建具用金物 建具表による。 金物 建具表による。	(5.7,1から4) (表5.7,1) (5.8,1から4)	33 合成樹脂塗床	品質規格 *改修仕様5.9.3による。 ・製造所標準仕様による。	29 ハーフドア	工法は改修仕様による。	(6.5,8)				

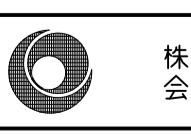
○ 内装改修工事	23 吸音材	(表6.13.1)					7 塗装改修工事	・屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。 ・ロックウール吸音ボード1号 RW-B ■ 25 ※グラスウール吸音ボード32K GW-B ■ 25					(7.1,3) (7.2,2から7.3,7) (表7.2,1から7.3,7)	① 材料	・屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。 ・ロックウール吸音ボード1号 RW-B ■ 25 ※グラスウール吸音ボード32K GW-B ■ 25					(7.1,3) (7.2,2から7.3,7) (表7.2,1から7.3,7)	④ コンクリート舗装	注入式地材料 ■ 使用しない ○ 使用しない 溶接金網 ■ あり ○ なし 厚さ試験 ○ 行わない • 行う					16 アスベスト含有調査	石綿等の取扱いについては、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)(以下、「石綿則」という。)、大気汚染防止法(環境省)を遵守すること。 ●石綿等有建材の事前調査 ○大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する諸法令等に基づき実施すること。 ○石綿の事前調査は、建築物石綿含有材検査者等有資格者によるものとすること。 ○事前調査結果は作業場に備え付け、事前調査結果及び作業内容等を掲示すること。 ○工事に係る部分の床面積の合計が800m以上の建築物の解体工事:請負金額100万円以上の建築物の改修工事等の事前調査を実施したときは、その結果を工事開始日までに石綿事前調査報告システムにより労働基準監督署および県(津市内は大阪府)に報告するとともに、発注者は書面で報告すること。								
○ 内装改修工事	22 壁紙張り	材質 ■ 無機質 ○ 暴露用(マグネット仕様) 防火性能 ■ 不燃 ■ 準不燃 ■ 難燃					7 塗装改修工事	素地ごしらえ ■ モルタル、プラスチ一面 ■ R-B種 ■ R-A種(施工箇所: せっこうボード面 ■ R-B種 ■ R-A種(施工箇所: 吸水調整材 ■ 全形面分(%) ■ 接着強度(N/mm²) ■ 界面破断率(%) 表示値1.0 ■ 0.98以上 ■ 5.0以下					(6.14.3) (6.15.3)	② 下地調整	下地面の種類 ■ 施工 ■ 下地調整の種別 ■ 考 木部 ○ 塗替 ■ 新塗 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 鉄鋼面 ○ 塗替 ■ 新塗 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 亜鉛メッキ面 ■ 塗替 ■ 新塗 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 亜鉛メッキ面(鋼製建具) ○ 塗替 ■ 新塗 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 モルタル、プラスチ一面 ■ 塗替 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 コンクリート、ALCパネル面 ■ 塗替 ■ R-A種 ■ R-B種 ■ R-C種 押出成形セメント板面 ■ せっこうボード、その他のボード面 ■ 塗替 ■ 新塗 ■ R-A種 ■ R-B種					(7.4,2,3) (表7.4,1から5)	③ 鋼止め塗装塗り	・塗料種別 鉄鋼面 ■ A種 ■ B種 亜鉛メッキ鋼面 ■ A種 ■ B種 ■ C種 ・塗料塗り 新規鉄鋼面 見え隠れ部 ■ A種 鉄鋼面 塗替 ■ C種 亜鉛メッキ鋼面 鉄鋼建具等 ■ A種 亜鉛メッキ鋼面 塗替え ■ C種 ・木部 新塗 外部(・A種 ■ B種 ■ C種) 内部(・A種 ■ B種 ■ C種) 塗替 (・A種 ■ B種 ■ C種) (7.5,2) (表7.5,1)					(22,6,2から4)	5 カラー舗装	・カラー舗装 材質: ■ 着色加熱アスファルト混合物(表層の種類 ■ 密栓 ■ 細粒) (22,6,2から4) 車道部の基层 ■ なし 厚さ(mm) 表層 ■ 5.0 ■ あり 厚さ(mm) 表層 ■ 3.0 基層 ■ 5.0					(22,8,2)	アスベスト解体工事	石綿等の取扱いについては、石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)(以下、「石綿則」という。)、大気汚染防止法(環境省)を遵守すること。 ●石綿等有建材の事前調査 ○大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、その他石綿処理に関する諸法令等に基づき実施すること。 ○石綿の事前調査は、建築物石綿含有材検査者等有資格者によるものとすること。 ○事前調査結果は作業場に備え付け、事前調査結果及び作業内容等を掲示すること。 ○工事に係る部分の床面積の合計が800m以上の建築物の解体工事:請負金額100万円以上の建築物の改修工事等の事前調査を実施したときは、その結果を工事開始日までに石綿事前調査報告システムにより労働基準監督署および県(津市内は大阪府)に報告するとともに、発注者は書面で報告すること。
		既製地材 ■ 既製地材 ■ *適用しない ■ 適用する						均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 防水剤(防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 混合割合 ■ 曲げ及び圧縮強度比 ■ 吸水比 ■ 透水比 セメント重量の5%以下 ■ 7.0%以上 ■ 9.5%以下 ■ 8.0%以下					(6.16.2から4)	④ 合成樹脂調合ペイント塗り	・塗料種別 鉄鋼面 ■ A種 ■ B種 ■ C種 亜鉛メッキ鋼面 ■ A種 ■ B種 ■ C種 新規鉄鋼面 見え隠れ部 ■ A種 鉄鋼面 塗替 ■ C種 亜鉛メッキ鋼面 鉄鋼建具等 ■ A種 亜鉛メッキ鋼面 塗替え ■ C種 ・木部 新塗 外部(・A種 ■ B種 ■ C種) 内部(・A種 ■ B種 ■ C種) 塗替 (・A種 ■ B種 ■ C種) (7.5,2) (表7.5,1)					(22,8,2),(22,8,3)	6 透水性アスファルト舗装	・舗装厚さの試験 アスファルト混合物の抽出試験 ■ 行わない • 行う					(22,7,6)	アスベスト解体工事	分析方法 * JIS A 1481-1「建材製品中のアスベスト含有測定法」による。 ○行ない(分析結果は監督職員に提出する。) ○行ない(分析結果は監督職員に提出する。)							
○ 内装改修工事	23 壁紙張り	タイルの種類 ■ ピアッタOK(リクシル同等品) 既製地材 ■ 既製地材 ■ *適用しない ■ 適用する						タイルの見本焼き ■ 行わない • 行う(■外装タイル、 内装タイル ■ 壁タイル接着剤張り ■ 改良積上げ張り 接着着力試験 ■ 行わない • 行う セラフリーリング塗 ■ 行ない ■ せっこう系 ■ セメント系 厚塗り mm ■ (6.17.2から3)					(7.6,2,3) (表7.6,1から3)	5 クリヤッカーペイント塗り	・クリヤッカーペイント塗り ■ A種 ■ B種					(22,8,2)	7 排水性アスファルト舗装	種類 ■ 改質アスファルトI類 ■ 改質アスファルトII類 ・コンクリート平板舗装 ■ 普通平板 ■ カー平板 ■ 洗出平板 ■ 握石平板 寸法(mm) ■ 300角 ■ 厚さ(mm) ■ 50 目地材 ■ 砂 ■ モルタル ○インテロッキングブロック舗装(既存合せ)					(22,8,3)	2 アスベスト吹付材除去	吹付けアスベストの施工数量調査 * 行う アスベスト粉じん濃度測定 ■ 行う 表9.1.1及び表9.1.2によるほか、関係法令及び関係条例に定める方法により測定する。 除工事を行う当該建物の敷地境界において、規制のある場合は、その規制に従う。 作業管理者は、資格証明書の写しに工事履歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。							
		タイルの見本焼き ■ 行わない • 行う(■外装タイル、 内装タイル ■ 壁タイル接着剤張り ■ 改良積上げ張り 接着着力試験 ■ 行わない • 行う セラフリーリング塗 ■ 行ない ■ せっこう系 ■ セメント系 厚塗り mm ■ (6.17.2から3)						・漆喰 ■ フタル酸樹脂 ■ エナメル塗り ・クリヤッカーペイント塗り ■ A種 ■ B種 ■ C種 ・アクリル樹脂系防水分散形塗料塗り ■ A種 ■ B種					(7.7,2) (表7.7,1)	8 ブロック系舗装	・コンクリート ■ 普通 ■ 改良 ■ 混合 ■ 水硬性 ■ 水硬性 ・モルタル ■ 亜鉛メッキ鋼面 ■ 既製 ■ 既製 ■ 既製 ・コンクリート及び既製 ■ A-1種 ■ B-1種 ■ C-1種 ■ A-1種 ■ B-1種 ■ C-1種 ・A-2種 ■ B-2種 ■ C-2種 ■ A-2種 ■ B-2種 ■ C-2種					(22,8,3)	3 アスベスト含有保湿材等の除去	吹付けアスベストの施工数量調査 * 行う アスベスト粉じん濃度測定 ■ 行う 表9.1.1及び表9.1.2によるほか、関係法令及び関係条例に定める方法により測定する。 除工事を行う当該建物の敷地境界において、規制のある場合は、その規制に従う。 作業管理者は、資格証明書の写しに工事履歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。														
○ 内装改修工事	24 フィーラクセスプロア	役物:標準的な由がりの役物は、一体成型とする。 タイルの見本焼き ■ 行わない • 行う(■外装タイル、 内装タイル ■ 壁タイル接着剤張り ■ 改良積上げ張り 接着着力試験 ■ 行わない • 行う セラフリーリング塗 ■ 行ない ■ せっこう系 ■ セメント系 厚塗り mm ■ (6.16.2から4)						・漆喰 ■ フタル酸樹脂 ■ エナメル塗り ・クリヤッカーペイント塗り ■ A種 ■ B種 ■ C種 ・アクリル樹脂系防水分散形塗料塗り ■ A種 ■ B種					(7.8,2から4) (表7.8,1から3)	9 真砂土舗装	形状寸法 ■ JIS K 5665による。 ■ 3種1号 ■ 色 寸法(幅mm) ■ 150 ■ 100 ■ 50 厚さ(mm) ■ 1.0 ■ 施工 ■ 溶融式					(22,9,2)	4 アスベスト成形板の処理等	吹付けアスベストの施工数量調査 * 行う アスベスト粉じん濃度測定 ■ 行う 表9.1.1及び表9.1.2によるほか、関係法令及び関係条例に定める方法により測定する。 除工事を行う当該建物の敷地境界において、規制のある場合は、その規制に従う。 作業管理者は、資格証明書の写しに工事履歴書を添付して監督職員に提出し、承諾を受ける。														
		タイルの見本焼き ■ 行わない • 行う(■外装タイル、 内装タイル ■ 壁タイル接着剤張り ■ 改良積上げ張り 接着着力試験 ■ 行わない • 行う セラフリーリング塗 ■ 行ない ■ せっこう系 ■ セメント系 厚塗り mm ■ (6.16.2から4)						・漆喰 ■ フタル酸樹脂 ■ エナメル塗り ・クリヤッカーペイント塗り ■ A種 ■ B種 ■ C種 ・アクリル樹脂系防水分散形塗料塗り ■ A種 ■ B種					(7.8,2) (表7.8,1から3)	10 路面表示用塗料	形状寸法 ■ JIS K 5665による。 ■ 3種1号 ■ 色 寸法(幅mm) ■ 150 ■ 100 ■ 50 厚さ(mm) ■ 1.0 ■ 施工 ■ 溶融式					(22,9,3)	5 アスベスト含有保湿材等の除去	アスベスト含有保湿材の除去 * 行う 養生等 ■ * 生養生シート等を用いて区画し、場外への飛散防止を行う。 様子落とし、破碎、切断による除去方法														
○ 内装改修工事	25 フィーラクセスプロア	表面材種 ■ パネル部厚さ ■ (mm) 表面材種 ■ 内装用樹脂フィルム積層耐候板 ■ mm ■ (20,2,3)						・漆喰 ■ パネル部厚さ ■ (mm) ■ 表面材種 ■ 内装用樹脂フィルム積層耐候板 ■ mm ■ (20,2,3)					(20,2,4)	15 解体工事	・一般共通事項 ② 保険等 ③ 近隣住民説明 ・着工に先立ち調査し、施工計画書を作成して監督職員に提出し、協議を行うこと。 ・施工計画書は、解消共通仕様書に基づき作成すること。また、産業廃棄物の搬出運搬路、登録運搬車両ナンバー等を記す。 ・技術者は、別途開工式がある場合、その施工者と密接な連絡をとり、全工事支障ないよう施工のこと。 ・受注者は、工事着手前、完了後に、図示部分の近隣住民、工作物の縦横な調査を実施し、工事に起因する損傷等の有無を確認し、証明すること。万一、損傷等が生じた場合は、受注者の責任において現状に復旧すること。また、近隣住民については、近隣住民に工事着手手順、撤入ルート等は、監督職員に事前報告をし、近隣への告知等の対応を行うこと。 ・仮設は、図示するほか、安全確保として仮設計画書等の資料を立案し、監督職員、担当課と協議の上、承認を得て、必要な部分に即時実施すること。 ・敷地周辺の指定場所に、周辺住民に工事進捗状況を周知する工程看板を設置すること																					

○ 工事概要

項目	概要		項目	概要		項目	概要	
1 仮設工事	仮囲い	範囲は工事説明図による	4 建具改修工事	アルミ製	撤去・新設（カバー工法・一部撤去・新設）	7 その他改修工事	中性化対策	ひび割れ等補修
	外部足場	建物周囲、全面防音シート張り		鋼製	撤去・新設		造付家具	撤去・新設
	交通整理員	工事状況により適切に配置すること。		防火シャッター	撤去・新設		黒板、サイン	撤去・新設
	引越し	（工事着手前）東校舎→仮設校舎（備品、家具、書類（段ボール詰めのもの）などの引越し）		学校間仕切	撤去・新設		カーテン類	一時撤去・復旧（レールは新設）、ブラインド一部新設
		（工事完成後）仮設校舎→東校舎（備品、家具、書類（段ボール詰めのもの）などの引越し）		木製	撤去・新設		断熱	教室外壁側：硬質ウレタンフォーム725、屋上断熱：押出法ポリスチレンフォーム3種b 735
	仮設間仕切り	LGS下地 6B-R 79.5、片開戸 2箇所		トイレース	存置			
2 防水改修工事			5 内装改修工事			8 外構工事	解体	倉庫（旧プロア室）、舗装他、詳細は図示
		外部仕上表による			内部仕上表による		新設	排水工事、舗装工事、回障工事、その他工事、詳細は図示
3 外壁改修工事			6 塗装改修工事	外部	新設ボード面： EP			
		外部仕上表による			既存鉄部・鋼製建具面： 下地調整の上 DP塗替			
				内部	既存木部： 下地調整の上 ST塗替			
					既存鉄部・鋼製建具面： 下地調整の上 SOP塗替			
					既存M面： 下地調整の上 EP塗替			
					新設ボード面： EP			
					新設木部： ST			
					新設鉄部・鋼製建具面： SOP			

○ 外部仕上表

部位		既存外部仕上		工事内容		改修外部仕上	
屋上	屋上1	平部	バーライトコンクリート下地 アスファルト防水通気工法、ステンレス脱気筒、横引きルーフドレイン	アスペクト含有	既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	入隅部：コーナーキャント取付、硬質ウレタンフォーム3種1号 t=35mm、改質アスファルト防水露出断熱冷熱通気工法（かぶせ工法） 保護塗料シルバー塗 ステンレス脱気筒新設、改修用ドレン取付（ストレナー共）機引き	
		立上り	防水M0下地 アスファルト防水		押えアングル撤去（コーキング共）、アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	立面端末部：アルミアングル取付（シーリング共）、改質アスファルト防水 t=1.5mm 保護塗料シルバー塗	
		バラベット天端	防水M0下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	カチオン系下地調整材塗布（C-1） ウレタン防水（X-2）	
		ハンチ基礎天端	コンクリート下地 ウレタン防水		既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	入隅部：コーナーキャント取付、硬質ウレタンフォーム3種1号 t=35mm、改質アスファルト防水露出断熱冷熱通気工法（かぶせ工法） 保護塗料シルバー塗 ステンレス脱気筒新設、改修用ドレン取付（ストレナー共）機引き	
	屋上2	平部	バーライトコンクリート下地 アスファルト防水通気工法、ステンレス脱気筒、横引きルーフドレイン		押えアングル撤去（コーキング共） ケレン・清掃・高压水洗浄	立面端末部：アルミアングル取付（シーリング共）、改質アスファルト防水 t=1.5mm 保護塗料シルバー塗	
		立上り	防水M0下地 アスファルト防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	カチオン系下地調整材塗布（C-1、煙突撤去部：C-2） ウレタン防水（X-2）	
		バラベット天端	防水M0下地 ウレタン防水		既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	塩ビシート防水接着工法 S-F2 t=1.5mm	
		アンテナ基礎天端	コンクリート下地 アスファルト防水、スチール製アンテナ架台		押えアングル撤去（コーキング共）、アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	入隅部：コーナーキャント取付、硬質ウレタンフォーム3種1号 t=35mm、改質アスファルト防水露出断熱冷熱通気工法（かぶせ工法） 保護塗料シルバー塗 ステンレス脱気筒新設、改修用ドレン取付（ストレナー共）機引き	
	屋上3	平部	M0下地 アスファルト防水通気工法、ステンレス脱気筒、横引きルーフドレイン		既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	立面端末部：アルミアングル取付（シーリング共）、改質アスファルト防水 t=1.5mm 保護塗料シルバー塗	
		立上り	M0下地 アスファルト防水		押えアングル撤去（コーキング共）、アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	カチオン系下地調整材塗布（C-1、煙突撤去部：C-2） ウレタン防水（X-2）	
		バラベット天端	防水M0下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	塩ビシート防水接着工法 S-F2 t=1.5mm	
		フェンス基礎	コンクリート下地 アスファルト防水		アンテナ架台解体撤去処分 ケレン・清掃・高压水洗浄	入隅部：コーナーキャント取付、硬質ウレタンフォーム3種1号 t=35mm、改質アスファルト防水露出断熱冷熱通気工法（かぶせ工法） 保護塗料シルバー塗 ステンレス脱気筒新設、改修用ドレン取付（ストレナー共）機引き	
	屋上4	平部	バーライトコンクリート下地 アスファルト防水通気工法、ステンレス脱気筒、横引きルーフドレイン		既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	立面端末部：アルミアングル取付（シーリング共）、改質アスファルト防水 t=1.5mm 保護塗料シルバー塗	
		立上り	M0下地 アスファルト防水		押えアングル撤去（コーキング共）、アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	カチオン系下地調整材塗布（C-1、煙突撤去部：C-2） ウレタン防水（X-2）	
		バラベット天端	防水M0下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	塩ビシート防水接着工法 S-F2 t=1.5mm	
		設備基礎	コンクリート下地 アスファルト防水		フェンス基礎 解体撤去処分	平部に同じ	
	屋上5	平部	バーライトコンクリート下地 アスファルト防水通気工法、ステンレス脱気筒、横引きルーフドレイン		既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）、ドレイン撤去 脱気筒撤去及び段差調整、ケレン・清掃・高压水洗浄	入隅部：コーナーキャント取付、硬質ウレタンフォーム3種1号 t=35mm、改質アスファルト防水露出断熱冷熱通気工法（かぶせ工法） 保護塗料シルバー塗 ステンレス脱気筒新設、改修用ドレン取付（ストレナー共）機引き	
		立上り	M0下地 アスファルト防水		押えアングル撤去（コーキング共）、アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	立面端末部：アルミアングル取付（シーリング共）、改質アスファルト防水 t=1.5mm 保護塗料シルバー塗	
		バラベット天端	防水M0下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	カチオン系下地調整材塗布（C-1、煙突撤去部：C-2） ウレタン防水（X-2）	
		既存	コンクリート下地 アスファルト防水		アスファルト防水層撤去 ケレン・清掃・高压水洗浄	既存のまま	
	屋上6	平部	コンクリート下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	トップコート塗布	
		立上り	防水M0下地 ウレタン防水、外壁取り合い部：シーリング打ち		外壁取り合い部：シーリング打ち撤去処分 ケレン・清掃・高压水洗浄	壁取り合い部：シーリング、トップコート塗布	
		バラベット天端	防水M0 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	既存のまま	
		既存	コンクリート下地 ウレタン防水		ケレン・清掃・高压水洗浄	ウレタン防水（X-2）	
					外壁取り合い部：シーリング打ち撤去処分 ケレン・清掃・高压水洗浄	壁取り合い部：シーリング、ウレタン防水（X-2）	
					ケレン・清掃・高压水洗浄	ウレタン防水（X-2）	

	株式会社 豊建築設計事務所	工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事（建築）
		図面名称	工事概要、外部仕上表（I）

滋賀県長浜市神田町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

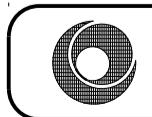
1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES	APPR'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
	.	.	00-00-00	.	.	A 4 /

○ 内 部 仕 上 表 凡 例

略号	仕上材等	略号	仕上材等	略号	仕上材等	略号	仕上材等	特記事項	
RC	鉄筋コンクリート	GB-R	セッコウボード 厚12.5 セッコウボード 厚9.5	不燃 準不燃	NM-8619 QM-9828	GW	グラスウール 24kg品 木製廻縁	SOP EP	合成樹脂調合ペイント塗り 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
CB	コンクリートブロック積み	GB-D(T)	化粧セッコウボード(トラバーチン模様)	準不燃	QM-9824	A	アルミ製廻縁	EP-T	合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り
S	鉄骨(C-120*50*20*2.3)	GB-D(W)	化粧セッコウボード(木目)(柾目)	準不燃	QM-9824	V	塩ビ製廻縁	EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
LGS	軽量鉄骨	GB-D(吸)	化粧セッコウボード(吸音ボード)(不燃紙裏貼)	準不燃	QM-9827	R	カーテンレール:ダブル、ステンレス製	AE	アクリル樹脂エナメル塗り
ALC	軽量気泡コンクリートパネル	GB-S	シージングセッコウボード			C	カーテン(レール:ダブル)	FE	フタル酸樹脂エナメル塗り
M0	モルタル	GB-F	強化セッコウボード	不燃	NM-8615	C+L	カーテン+レースカーテン(レール:ダブル)	2-FUE	常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り
OA	フリーアクセスフロア(数字は高さを示す。)	FK	けい酸カルシウム板	不燃	NM-8578	B	ヨコ型ブラインド	2-UE	2液型ポリウレタンエナメル塗り
SLE	セルフレベリング	化粧FK	化粧けい酸カルシウム板	不燃	NM-8577	VB	タテ型ブラインド	2-ASE	アクリルシリコン樹脂エナメル塗り
FS	複層長尺ビニール床シート貼	FK(P)	吸音用穴あき無石綿セメントけい酸カルシウム板			遮C	遮光カーテン・暗幕(レール・暗幕レール:ダブル)	CL	クリヤラッカー塗り
HS	発泡複層長尺ビニール床シート貼	DR	ロックウール化粧吸音板(フラットタイプ)	不燃	NM-8599	SUS	ステンレスA1.5 SUS304 ヘアライン仕上げ	AC	アクリル樹脂フニス塗り(アクリル樹脂クリヤ塗り)
KS	クッションフロア	DR(凸凹)	ロックウール化粧吸音板(凸凹タイプ)			UC	ウレタン樹脂フニス塗り		
KT	コンポジションビニール床タイル貼	不燃化粧板	アダチフネン A6	不燃	NM-1259		耐摩耗不燃化粧板 A6	OS	オイルステイン塗り
TT	単層ビニール床タイル貼	-	ビニールクロス(GB-R下地)	準不燃	QM-9406		吸音ボード(化粧タイプ) A9.5	不燃	NM-2439
FT	複層ビニール床タイル貼	GB-P	吸音穴あきセッコウボード(不燃紙裏貼)	準不燃	QM-9827		難燃有孔シナ合板 A9	DP	アクリルシリコン系耐候性塗料塗り
VT(E)	帯電防止ビニール床タイル貼	GB-NC	不燃化粧セッコウボード ガラス繊維シート A5	不燃	NM-1864 NM-2939		外部自然塗料塗り	RM-9340	既存床と撤去、新設する建具、壁との取り合い部は既存床仕上げ(下地共)を片側300mm程度撤去し、 新設とする。新設する仕上げは仕上げ表による。
TC	タイルカーペット貼(防火認定品)		無機質クロス(GB-R A12.5下地)	不燃	NM-2216	CG	特殊塗装	WP	改修仕上げにおいて、既存下地を再利用する部分は全て下地調整を行うこと。
VB	ビニール巾木					WCB	コーナーガード		既存造付家具撤去後の床、壁、天井の下地は、全て新設とする。
WB	木製巾木						木製カーテンボックス		木胴縁は20*40 0300 タテヨコとする。
									防火区画壁、防火上主要な間仕切り壁、間仕切り壁は天井裏まで達せしめること。
									教室のカーテン、暗幕は一時撤去し、工事後復旧する。
									1階 相談室、木の部屋の木材(長浜市産材)は支給品とする。
									モルタル下地(壁、柱型、梁型)の補修を10%程度見込むこと。
									杉羽目板は、巾90、本実加工品とする。

○ 内部仕上表



株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事（建築）

図面名称 内部仕上表(1)

SCALES APPRV'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO

— 00-00-00 A 6 /

既存内部仕上														改修内部仕上																					
階	室名	下地区分	床	巾木	塗装	高さ	方位	下地区分	壁	下地区分	天井	天井	高さ	縁緋	カーテン類	備考	(家具・備品類は別図)	階	室名	下地区分	床	巾木	塗装	高さ	方位	下地区分	壁	下地区分	天井	天井	高さ	縁緋	カーテン類	備考	(家具・備品類は別図)
1階	男子便所	M0 FS	FS	80				LGS GB-D (T) 79.5	2,460 V								I階	男子便所	M0 FS	FS	80					LGS GB-D (T) 79.5	2,460 V								
	女子便所	M0 FS	FS	80				LGS GB-D (T) 79.5	2,460 V									女子便所	M0 FS	FS	80					LGS GB-D (T) 79.5	2,460 V								
階段下物入1		RC			RC		RC										階段下物入2	RC			RC														
	階段下物入2	M0 KT (一部撤去)	M0 VP	100			M0 VP		プラスチック塗									M0 EP (新設)	V8	100	M0 EP					プラスチック塗 EP									
昇降口		M0 150角 磁器質タイル貼	M0 VP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	2,900 V							昇降口	シングル 磁器質タイル貼	磁器質タイル貼	100	M0 EP					LGS GB-D (吸) 79.5	2,800 V								
																		シングル FS (防滑)	V8	100	M0 EP														
廊下1		M0 FS (一部撤去)	M0 VP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	2,800 V		傘立て					廊下1	M0 FS (木目) (一部新設)	V8	100	M0 EP (2色)					LGS GB-D (吸) 79.5	2,800 V								
								C面	LGS GB-R 712.5+9.5 EP (一部提示クロス)		コート掛け					C面	LGS GB-R 712.5+12.5 EP (2色)		C面	LGS GB-R 712.5+12.5 EP (2色)															
廊下2		M0 FS (一部撤去)	M0 VP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	2,800 V		傘立て					廊下2	M0 FS (木目) (一部新設)	V8	100	M0 EP (2色)					LGS GB-D (吸) 79.5	2,800 V								
											コート掛け							B面	LGS GB-R 712.5+12.5 EP (2色)		C面	LGS GB-R 712.5 EP (2色)													
2階	普通教室 (1-7)	M0 フローリングブロック 718貼 サンコート仕上げ	WB OP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	3,000 V		WCB					2階	M0 フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB ST	100	A面 M0 EP UC3回塗					LGS GB-D (吸) 79.5	3,000 V	R	WCB						
	普通教室 (1-3)							B, D面	木胴縫 有孔フランベニヤ 76 OP		M0 VP (梁型)					A面	M0 EP		B面	LGS GB-R 712.5 EP															
普通教室 (1-4)																	普通教室 (1-7)																		
普通教室 (1-5)		M0 フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB OP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	3,000 V		WCB					第2美術室	M0 フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB ST	100	D面 M0 EP UC3回塗					LGS GB-D (吸) 79.5	3,000 V	R	WCB						
								A, C面	木胴縫 有孔フランベニヤ 76 OP		M0 VP (梁型)					A, B面	木胴縫 GB-R 712.5 EP		C, D面	LGS GB-R 712.5+12.5 EP															
普通教室 (1-6)		M0 フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB OP	100			M0 VP		LGS GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	3,000 V		WCB					第2美術準備室	M0 フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB ST	100	D面 M0 EP UC3回塗					LGS GB-D (吸) 79.5	3,000 V	R	WCB						
								A, C面	木胴縫 有孔フランベニヤ 76 OP		M0 VP (梁型)					A, B面	木胴縫 GB-R 712.5 EP		C, D面	LGS GB-R 712.5+12.5 EP															



株式会社
豊建築設計事務所

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

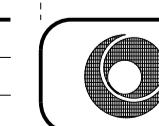
工事名称
北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)

図面名称
内部仕上(2)

SCALES APPRV'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO

- - - 00-00-00 - - A 7 /

既存内部仕上												改修内部仕上																									
階	室名	下地区分	床	巾木	塗装	高さ	方位	下地区分	壁	下地区分	天井	天井高さ	庇縫	カーテン類	備考	(家具・備品類は別図)	階	室名	下地区分	床	巾木	塗装	高さ	方位	下地区分	壁	下地区分	天井	天井高さ	庇縫	カーテン類	備考	(家具類は別図)				
2階	男子便所	M0	FS		FS	80			メラミン化粧板貼	LGS	GB-D (T) 79.5	2,460	V				男子便所		M0	FS		FS	80			メラミン化粧板貼	LGS	GB-D (T) 79.5	2,460	V							
									GB-F 721+GB-S 712.5下地														GB-F 721+GB-S 712.5下地														
				PS一部	CB	メラミン化粧板貼												PS一部	LGS	GB-S 712.5下地	メラミン化粧板貼																
	女子便所	M0	FS		FS	80			メラミン化粧板貼	LGS	GB-D (T) 79.5	2,460	V				女子便所		M0	FS		FS	80			メラミン化粧板貼	LGS	GB-D (T) 79.5	2,460	V							
									GB-F 721+GB-S 712.5下地														GB-F 721+GB-S 712.5下地														
						メラミン化粧板貼																		メラミン化粧板貼													
廊下3		M0	FS		M0	VP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼	2,800	V	傘立て			廊下3		M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V	天井点検口					
					一部	MO VP						一部有孔GB-R 79 EP			コート掛け											MO EP (2色)											
															水受け流し																						
															天井点検口																						
		M0	FS		M0	VP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼	2,800	V	天井点検口					M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V	天井点検口					
					一部	MO VP						一部有孔GB-R 79 EP			B面	MO 100角タイル貼										MO EP (2色)											
3階	第一美術室	M0	フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB	OP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	3,000	V	WCB			3階	第一美術室	M0	フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB	ST	100	A, B, D面	木脚様: GB-R 712.5 EP 止木60×30	LGS	GB-D (吸) 79.5 木脚様: GB-R 79.5 EP (梁型)	3,000	V	R	WCB						
																			M0	FS (階段部)				C面	LGS	GB-R 712.5 EP											
																			M0	フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB	ST	100		木脚様: GB-R 712.5 EP	LGS	GB-D (吸) 79.5 木脚様: GB-R 79.5 EP (梁型)	3,200	V	R	WCB						
	第一美術準備室	M0	フローリングブロック 715貼 UC3回塗	WB	OP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼 一部有孔GB-R 79 EP	3,200	V	WCB					M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5 木脚様: GB-R 79.5 EP (梁型)	2,800	V							
共通	階段1	M0	KT (アスベクト含有)	M0	VP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼	2,800		手摺: 樹脂製 階段ノンスリップ			階段1	階段1	M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V		階段ノンスリップ 注意喚起床材 補助手増設					
																			M0	注意喚起用床材																	
																			M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V		階段ノンスリップ 注意喚起床材 補助手増設					
	階段2	M0	KT	M0	VP	100		M0	VP	LGS	GB-R 79 EP 目透し貼	2,800		手摺: テラゾー- ブロック 階段ノンスリップ					M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V							
																			M0	注意喚起用床材																	
																			M0	FS (木目)		VB	100		M0	EP (2色)	LGS	GB-D (吸) 79.5	2,800	V							



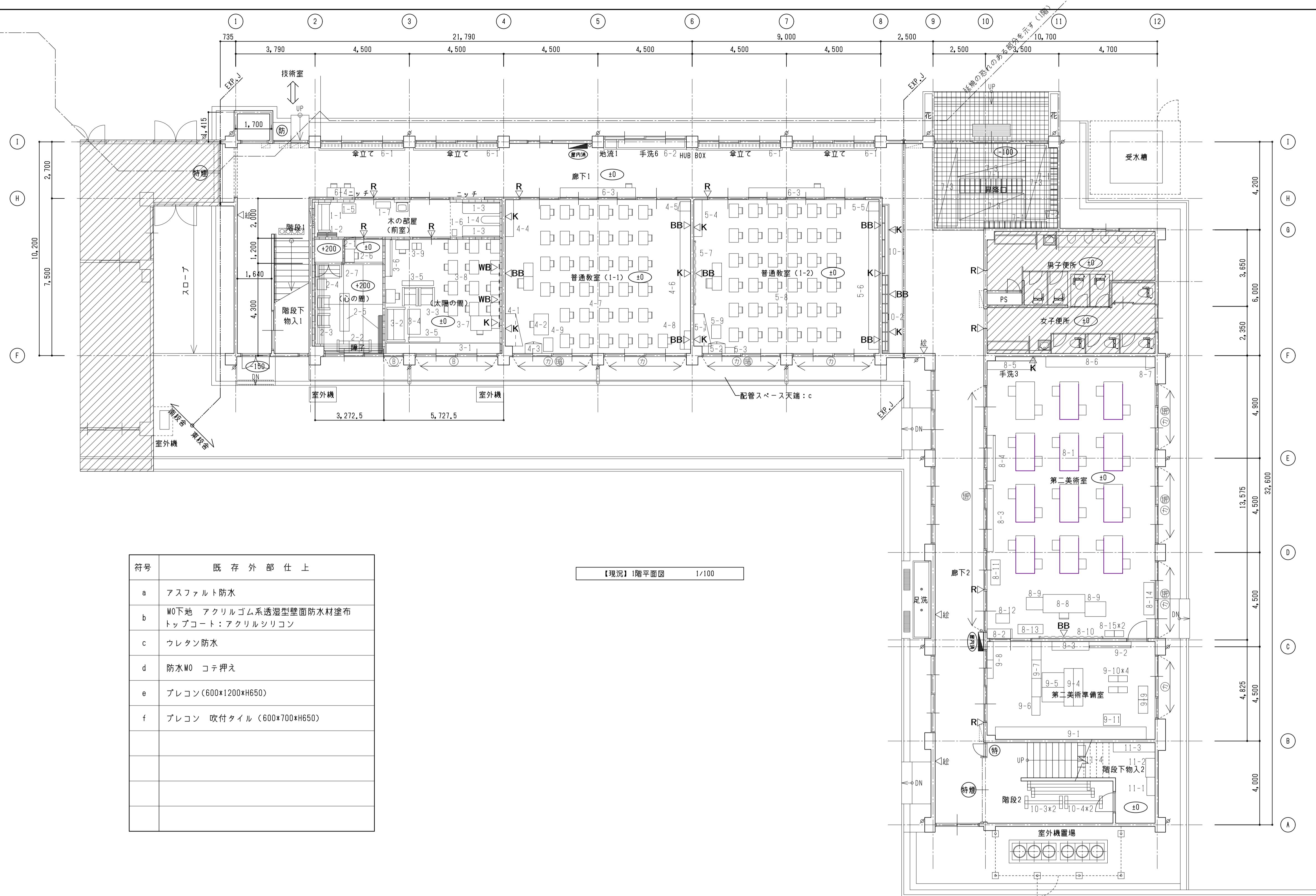
株式会社 豊建築設計事務所

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

工事名称
北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)
図面名称
内部仕上表(3)

SCALES APPRV'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO
- - - - - 00-00-00 - A 8 /

現況



符号	既存外部仕上
a	アスファルト防水
b	M0下地 アクリルゴム系透湿型壁面防水材塗布 トップコート: アクリルシリコン
c	ウレタン防水
d	防水M0 コテ押え
e	プレコン(600×1200×H650)
f	プレコン 吹付タイル (600×700×H650)

【現況】1階平面図 1/100

凡 例	鉄筋コンクリート壁	(⑩) 床置き消火器ボックス、10型消火器	∅ タテトイ VP (特記無きはφ100)	◀ BB 黒板を示す	工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設・撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)			展開方 位	方 位
	軽量鉄骨隔間切壁	屋内消火栓	○ RD1 縦引きルーフドレイン	◀ K 握示板を示す	DN		DN	DN	DN		
	特定防火設備 煙感知器連動	■ RD2 横引きルーフドレイン	◆ R 持出型室名札を示す								
	特定防火設備 常時閉鎖	◆ D 脱気筒を示す	◀ 細 緑画を示す	:一時移設							
	防火設備	EXP.J EXP.J金物	⑦ カーテンを示す(美術室は処分)	:一時撤去							
	基準FLからの仕上がり高さを示す	+ 丸環を示す	⑧ 喧幕を示す	:一時撤去							
			⑨ ブラインドを示す	:一時撤去							

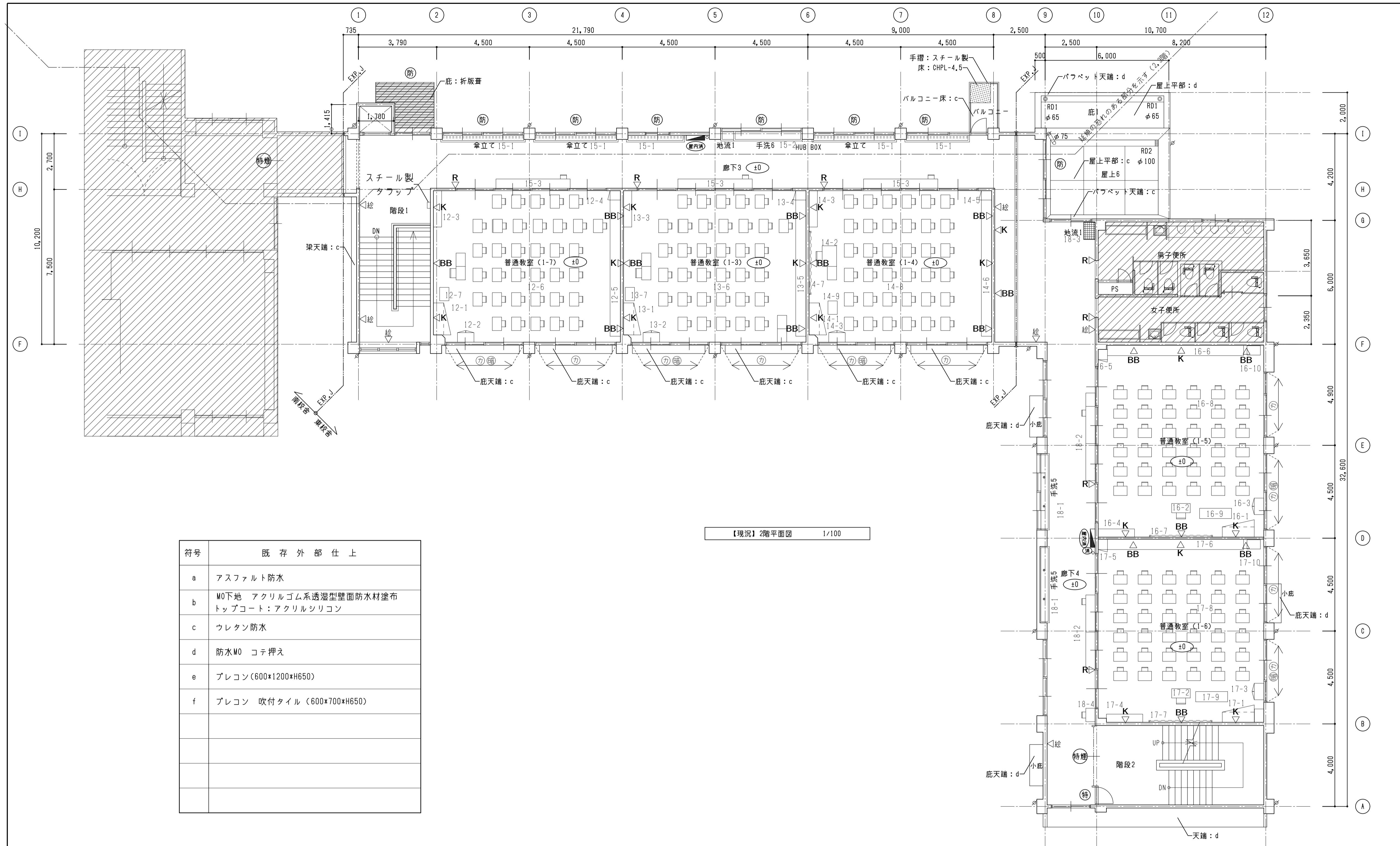
株式会社 豊建築設計事務所

工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)		
図面名称	【現況】1階平面図		

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

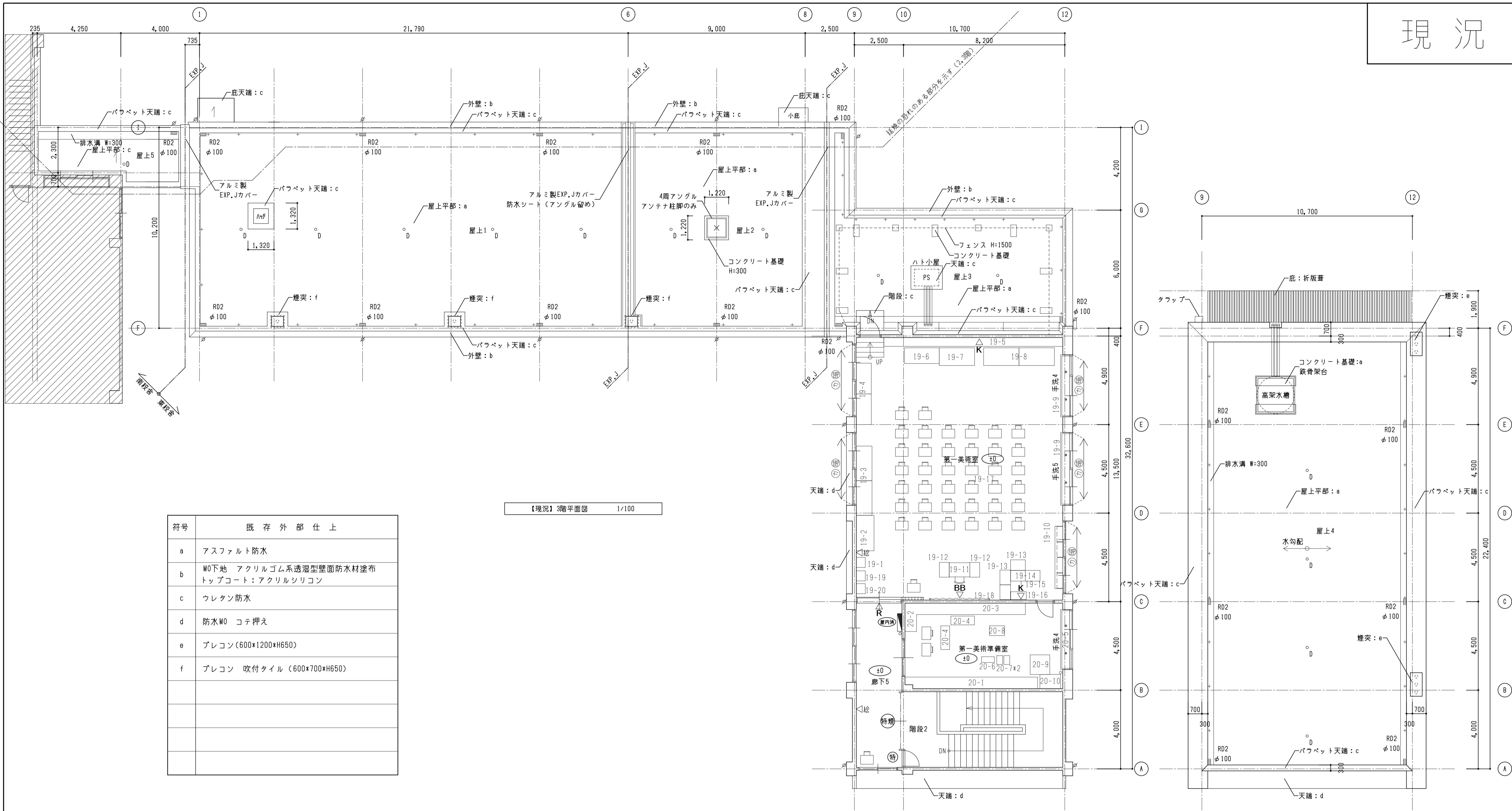
SCALE APPRV'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO
A1 : 1/100 A3 : 1/200 A 9 /

現況



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(⑩) 床置き消火器ボックス、10型消火器	∅ タテトイ VP (特記無きはφ100)	◀ BB 黒板を示す	工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設・撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)				展 開 方 位	方 位
	軽量鉄骨隔間切壁	(■内側) 屋内消火栓	○ RD1 縦引きルーフドレイン	◀ K 握示板を示す								
	(特種) 特定防火設備 煙感知器連動	■ RD2 横引きルーフドレイン	◀ R 持出型室名を示す									
	(特) 特定防火設備 常時閉鎖	“D” 脱気筒を示す	◀ 細 細画を示す :一時移設									
	(防) 防火設備	EXP.J EXP.J金物	⑦ カーテンを示す(美術室は処分) :一時撤去									
	(※) 基準FLからの仕上がり高さを示す	+ 丸環を示す	◎ 喧幕を示す :一時撤去									
			⑧ ブラインドを示す :一時撤去									
株式会社 豊建築設計事務所				工事名称	北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)		SCALE	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL
滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438				図面名称	【現況】2階平面図		A1: 1/100	.	.	00-00-00	.	DRAWING NO
滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438							A3: 1/200					A 10 /

現況



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(⑩) 床置き消火器ボックス、10型消火器	∅ タテトイ VP (特記無きは∅100)	◀ BB 黒板を示す	工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設・撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展 開 方 位	方 位
	軽量鉄骨隔仕切壁	屋内消火栓	◎ RD1 縦引きルーフドレイン	◀ K 揭示板を示す	■ R 持出型室名札を示す				
	屋内消火栓	RD2 横引きルーフドレイン	°D 脱気筒を示す	◀ 紙 線画を示す :一時移設					
	特定防火設備 煙感知器連動	EXP.J EXP.J金物	DN 丸環を示す	⑦ カーテンを示す(美術室は処分) :一時撤去					
	特定防火設備 常時閉鎖			⑧ 布幕を示す :一時撤去					
	防火設備			⑨ ブラインドを示す :一時撤去					
	基準FLからの仕上がり高さを示す								



株式会社
豊建築設計事務所

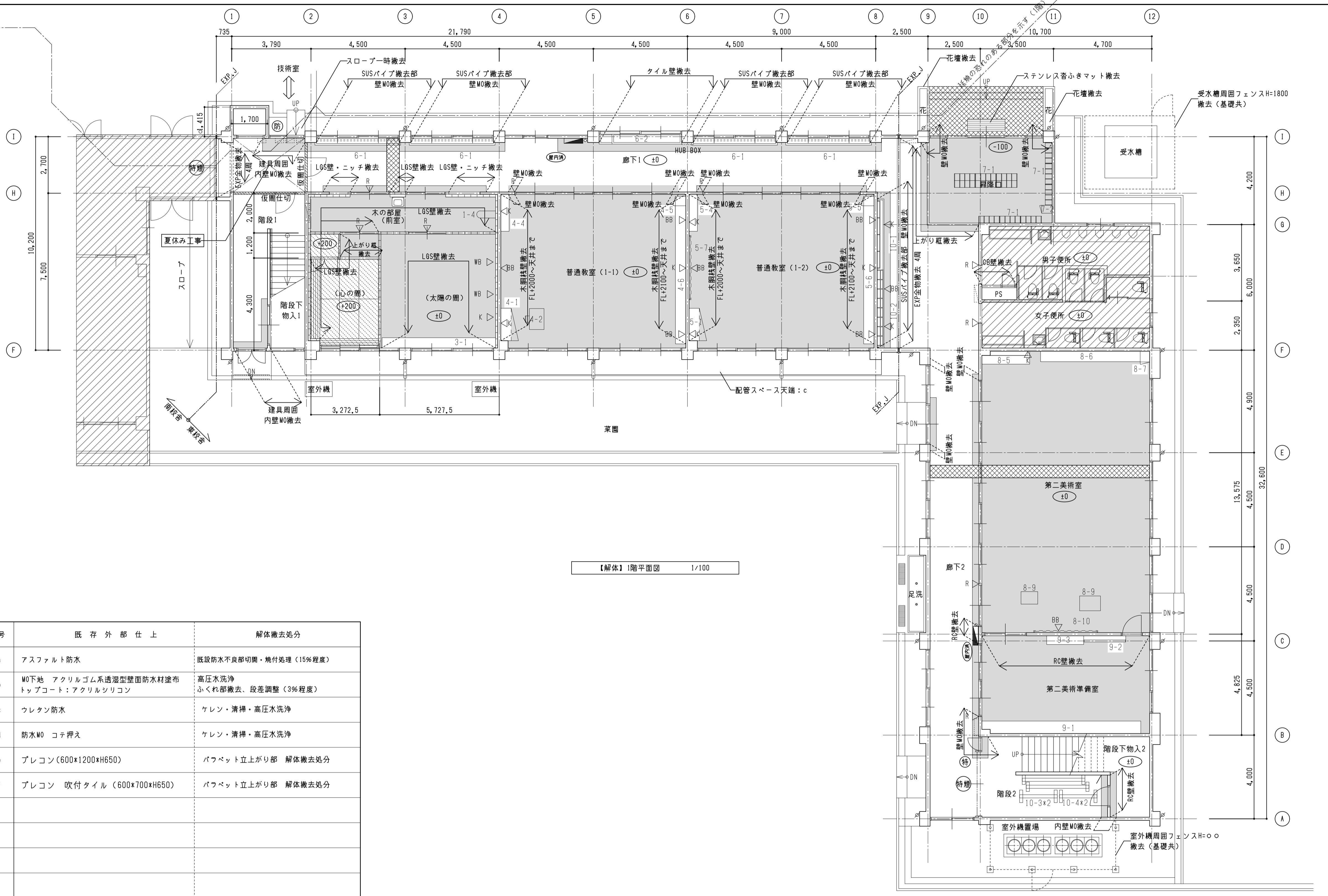
工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)
図面名称 【現況】3階、R階平面図

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALE	APPRV'D	CHECK'D	DRAWN	CHARGE	SEAL	DRAWING NO
A1: 1/100	.	.	00-00-00	.	.	A 11 /
A3: 1/200	

解体



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(⑩) 床置き消火器ボックス、10型消火器 : 撤去	タテトイ VP(特記無きは約100) : 撃去	▲ BB 黒板を示す : 撃去	工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展 開 方 位	方 位
	軽量鉄骨隔間仕切壁	(室内) 屋内消火栓 : 撃去(別途)	○ RD1 縦引きルーフドレイン : 撃去	◀ K 揭示板を示す : 撃去	土間コンクリート共解体する部分を示す				
	仮隔仕切壁	(特) 特定防火設備 煙感知器連動 : 撃去	■ RD2 横引きルーフドレイン : 撃去	◀ R 持出型室名札を示す : 撃去	床仕上げをM0下地共撤去する部分を示す				
	基準FLからの仕上がり高さを示す	(特) 特定防火設備 常時閉鎖 : 撃去	°D 脱気筒を示す : 撃去	◀ 級 絵 絵画を示す : 移設	床仕上げを撤去する部分を示す				
	防 火設備	(防) 防火設備 : 撃去	EXP.J EXP.J金物 : 撃去		床仕上げを床組(樹脂製)共解体する部分を示す				
			+ 丸環を示す : 存置						

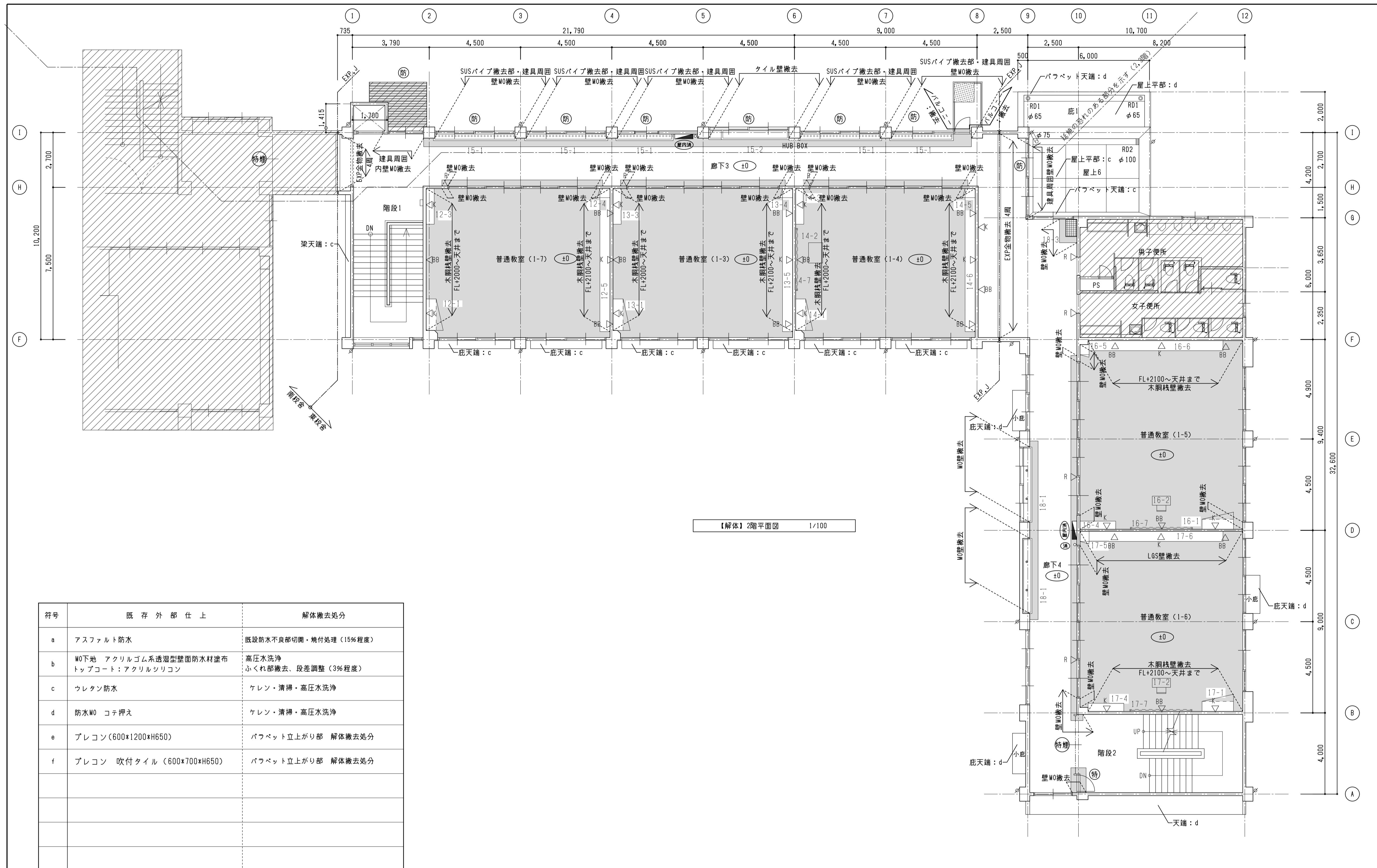
株式会社 豊建築設計事務所

工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)
図面名称 【解体】1階平面図

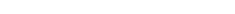
滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

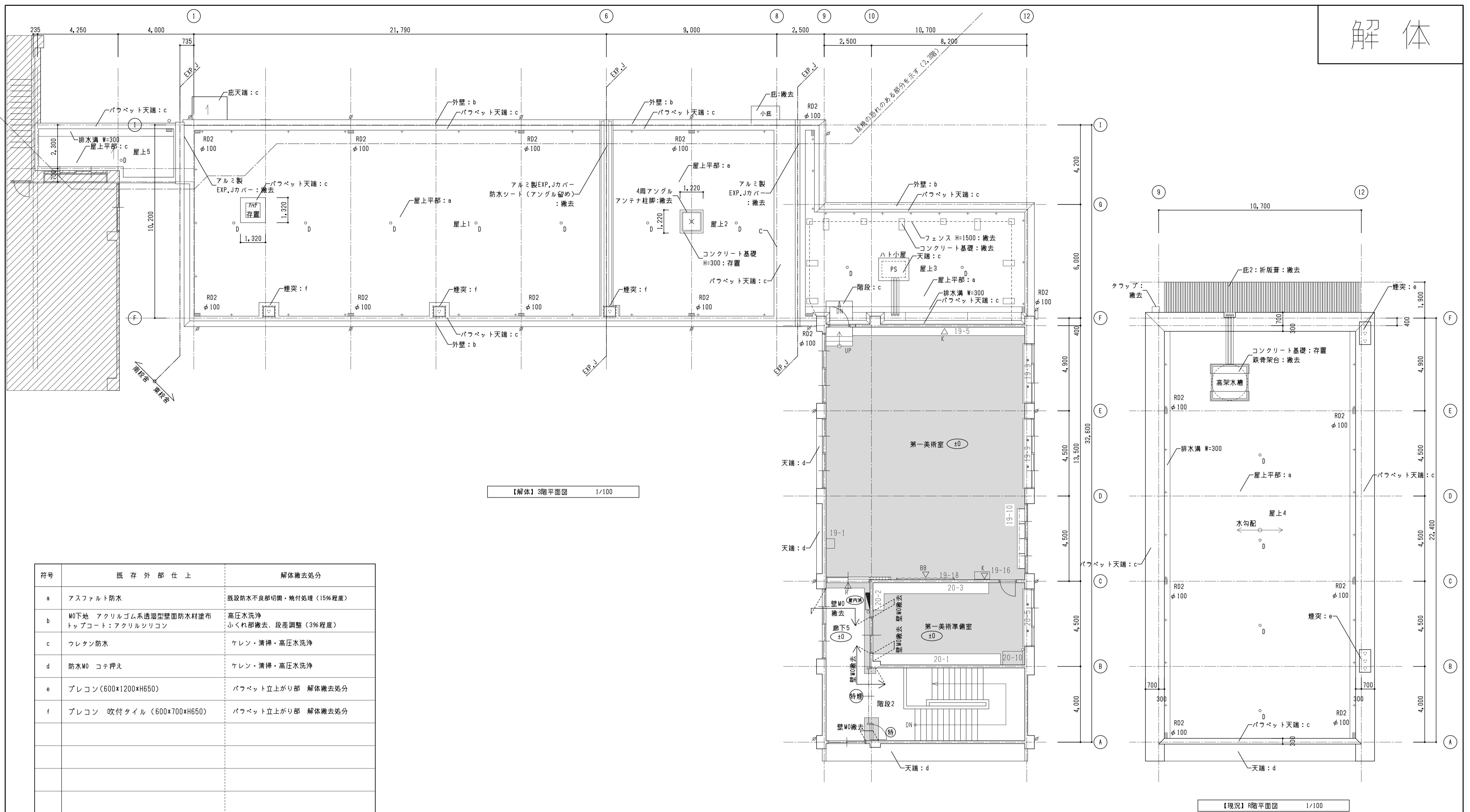
SCALE APPRVD CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO
A1: 1/100
A3: 1/200
A 12 /

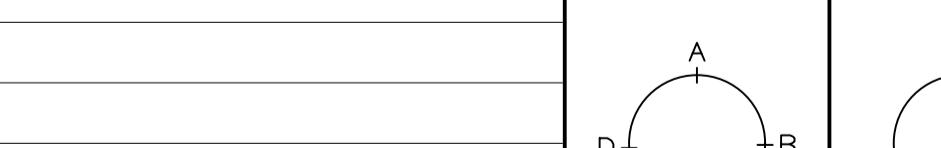
角牛 体



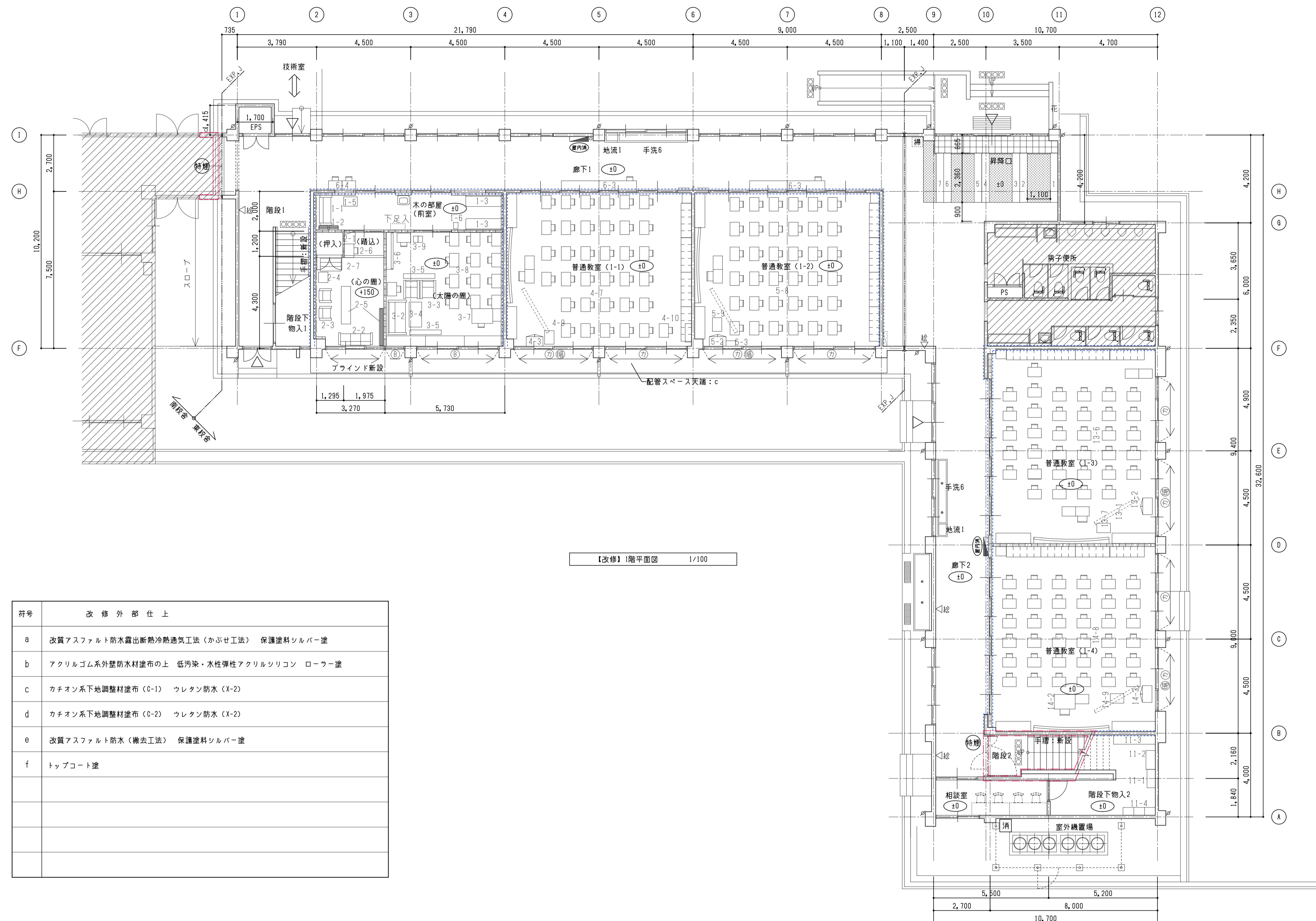
符号	既存外部仕上	解体撤去処分
a	アスファルト防水	既設防水不良部切開・焼付処理（15%程度）
b	M0下地 アクリルゴム系透湿型壁面防水材塗布 トップコート：アクリルシリコン	高压水洗浄 ふくれ部撤去、段差調整（3%程度）
c	ウレタン防水	ケレン・清掃・高压水洗浄
d	防水M0 コテ押え	ケレン・清掃・高压水洗浄
e	プレコン(600*1200*H650)	パラペット立上がり部 解体撤去処分
f	プレコン 吹付タイル (600*700*H650)	パラペット立上がり部 解体撤去処分

凡 例	— — — 鉄筋コンクリート壁	(消)	床置き消火器ボックス、10型消火器 : 撤去	ø	タテトイ VP(特記無きは ø100) : 撤去	◀ BB	黒板を示す : 撤去		工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展開方位	方位
	— — — 軽量鉄骨間仕切壁	(屋内消)	屋内消火栓 : 撤去(別途)	◎ RD1	縦引きルーフドレイン : 撤去	◀ K	掲示板を示す : 撤去		土間コンクリート共解体する部分を示す				
	— — — 仮間仕切壁	(特煙)	特定防火設備 煙感知器連動 : 撤去	■■ RD2	横引きルーフドレイン : 撤去	◀ R	持出型室名札を示す : 撤去		床仕上げをM0下地共撤去する部分を示す				
	○ ● 基準FLからの仕上がり高さを示す	(特)	特定防火設備 常時閉鎖 : 撤去	° D	脱気筒を示す : 撤去	◀ 紋	絵画を示す : 移設		床仕上げを撤去する部分を示す				
		(防)	防火設備 : 撤去	EXP.J	EXP.J金物 : 撤去				床仕上げを床組(樹脂製)共解体する部分を示す				
				+	丸環を示す : 存置								



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(消)	床置き消火器ボックス、10型消火器 : 撤去	Ø	タテトイ VP(特記無きはΦ100) : 撤去	◀ BB	黒板を示す : 撤去	/ / / /	工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて撤去処分とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展開方位	方位
	軽量鉄骨間仕切壁	(屋内消)	屋内消火栓 : 撤去(別途)	Ø RD1	縦引きルーフドレイン : 撤去	◀ K	掲示板を示す : 撤去	× × ×	土間コンクリート共解体する部分を示す				
	仮間仕切壁	(特煙)	特定防火設備 煙感知器連動 : 撤去	■■ RD2	横引きルーフドレイン : 撤去	◀ R	持出型室名札を示す : 撤去	■ ■ ■	床仕上げをM0下地共撤去する部分を示す				
	基準FLからの仕上がり高さを示す	(特)	特定防火設備 常時閉鎖 : 撤去	°D	脱気筒を示す : 撤去	◀ 級	絵画を示す : 移設	■ ■ ■	床仕上げを撤去する部分を示す				
		(防)	防火設備 : 撤去	EXP.J	EXP.J金物 : 撤去			× × ×	床仕上げを床組(樹脂製)共解体する部分を示す				
				+	丸環を示す : 存置								

改修



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(屋内) 屋内消火栓・10型消火器 : 新設(別途) 10型消火器新設は 本工事	タテトイ VP(特記無きはφ100) : 新設	絵 繪	絵画を示す	復旧	工事範囲外の部分を示す	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展開方位	方位
	軽量鉄骨隔間切壁		◎ RD1 縦引きルーフドレイン : 新設	⑦	カーテンを示す	復旧				
	(消) 基準FLからの仕上がり高さを示す	(特) 消 10型消火器、外部用床置きボックス共	■ RD2 横引きルーフドレイン : 新設	⑧	暗幕を示す	復旧				
	(特) 防火区画壁を示す	(特) 基準FLからの仕上がり高さを示す	◎ D 脱気筒を示す	⑨	脱気筒を示す	復旧				
	(防) 防火設備	(特) 特定防火設備 煙感知器連動 : 新設	EXP.J EXP.J金物 : 新設	⑩	ブラインドを示す(心の窓を除く)	復旧				
	(防) 防火上主要な仕切り壁を示す	(特) 特定防火設備 常時閉鎖 : 新設	+ 丸環を示す	⑪						
			□□□□ 注意喚起床材を示す	⑫						

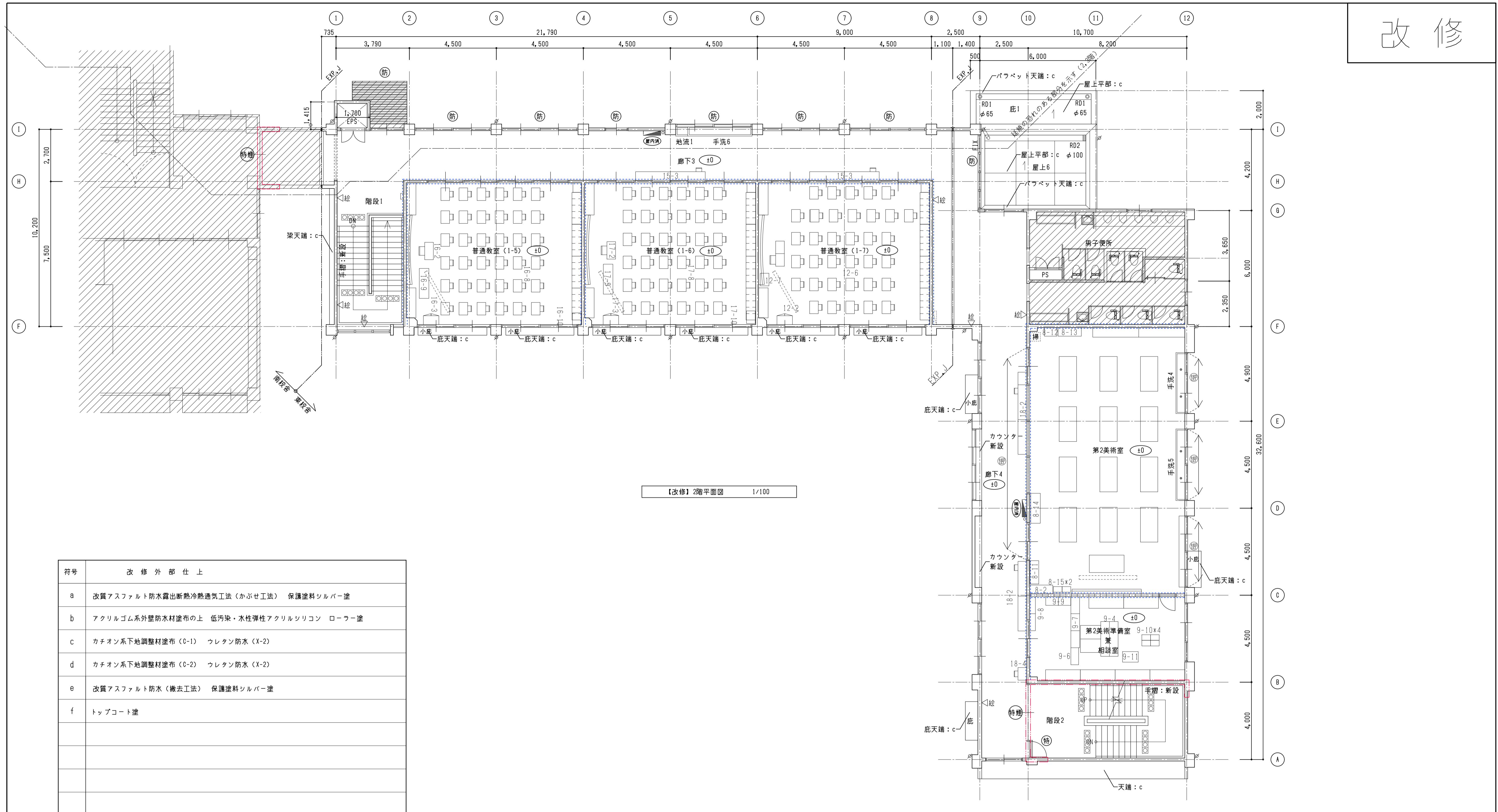
株式会社 豊建築設計事務所 工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)
図面名称 【改修】1階平面図

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749-62-3151 FAX 0749-64-1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES APPRVD CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO
A1: 1/100
A3: 1/200

A 15 /

改修



凡 例	鉄筋コンクリート壁	(屋内)	屋内消火栓・10型消火器 : 新設(別途) 10型消火器新設は 本工事	タテトイ VP(特記無きはφ100) : 新設	◀ 紙 絵 塗画を示す	: 復旧	■■■■■ 工事範囲外の部分を示す	特 記 事 項	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設とする。(詳細は家具・備品リスト参照)				展開方 位	方 位	
	軽量鉄骨隔間切壁								○ RD1 縦引きルーフドレン	○ RD2 横引きルーフドレン	○ D 脱気筒を示す	○ B ブラインドを示す(心の罫を除く)	○ EXP.J EXP.J金物	○ + 丸環を示す	○ ○ ○ ○ 注意喚起床材を示す
	基準FLからの仕上がり高さを示す	(特) 消	10型消火器、外部用床置きボックス共	特定防火設備 煙感知器連動 : 新設	○ D 脱気筒を示す	○ B ブラインドを示す(心の罫を除く)									
	防火区画壁を示す	(防)	防火設備 : 新設	EXP.J EXP.J金物	+ 丸環を示す										
	防火上主要な仕切り壁を示す			注意喚起床材を示す											

株式会社
豊建築設計事務所

工事名称
北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)

図面名称
【改修】2階平面図

SCALES APPRVD CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO

A1: 1/100

A3: 1/200

A 16 /

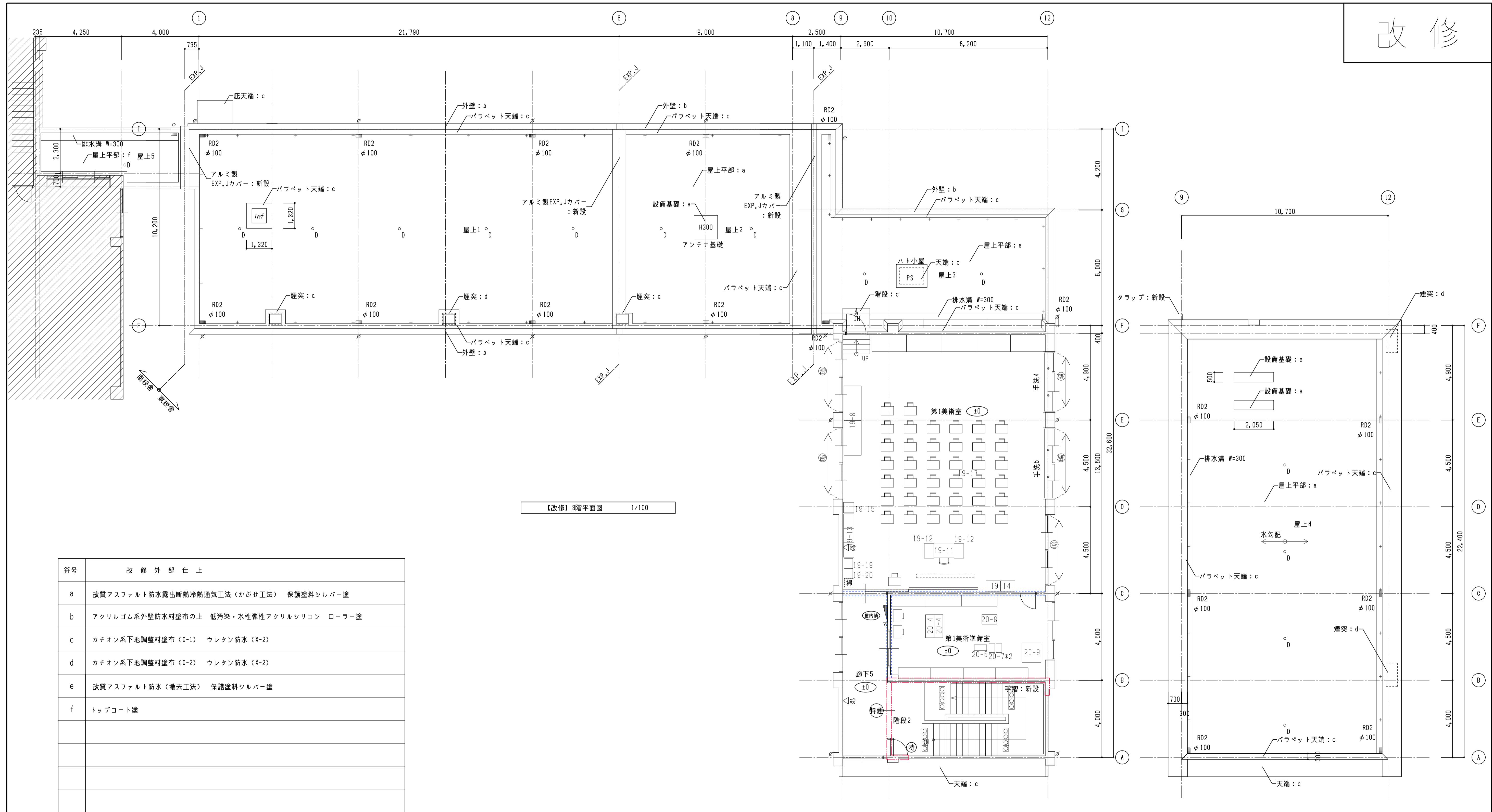


株式会社
豊建築設計事務所

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438

1級建築士登録 第75764 村田武夫

改修



凡 例	鉄筋コンクリート壁	屋内消火栓・10型消火器 : 新設(別途) 10型消火器新設は 本工事	タテトイ VP(特記無きはφ100) : 新設	絵 繪	絵画を示す	復旧	工事範囲外の部分を示す	図中ナンバリングのある家具等は本工事にて移設とする。(詳細は家具・備品リスト参照)	展開方 位	方 位
	軽量鉄骨隔間切壁		◎ RD1 縦引きルーフドレン : 新設	⑦	カーテンを示す	復旧				
基準FLからの仕上がり高さを示す	消	10型消火器、外部用床置きボックス共	■ RD2 横引きルーフドレン : 新設	⑧	幕を示す	復旧				
	特	特定防火設備 煙感知器連動 : 新設	°D 脱気筒を示す	⑨	ブラインドを示す(心の窓を除く)	復旧				
防火区画壁を示す	特	特定防火設備 常時閉鎖 : 新設	EXP.J EXP.J金物	⑩	丸環を示す	塗替				
	防	防火設備 : 新設	+ 丸環を示す	⑪	注意喚起床材を示す	新設				
防火上主要な仕切り壁を示す	主									
	主									

株式会社 豊建築設計事務所 工事名称 北中学校東校舎長寿命化改修工事(建築)
図面名称 【改修】3階、R階平面図

滋賀県長浜市神照町696-5 TEL 0749 62 3151 FAX 0749 64 1438 1級建築士登録 第75764 村田武夫

SCALES APPRV'D CHECK'D DRAWN CHARGE SEAL DRAWING NO
A1: 1/100
A3: 1/200

A 17 /